70分たっぷりテック株

―半導体、IT、電子部品、ゲームなど、世界のテック株投資の魅力を探る―

2021年3月20日

楽天証券経済研究所

チーフアナリスト　今中 能夫

Rakuten 楽天証券

ご注意事項

・本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

・本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようにお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

・本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なることがございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいますようお願いいたします。

投資にかかる手数料等およびリスク

■国内株式 国内ETF／ETN 上場新株予約権証券（ライツ）

【株式等のお取引にかかるリスク】

株式等は株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等、ライツは転換後の価格や評価額の変動等により、損失が生じるおそれがあります。※ライツは上場および行使期間に定めがあり、当該期間内に行使しない場合には、投資金額を全額失うことがあります。

【信用取引にかかるリスク】

信用取引は取引の対象となっている株式等の株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。

【株式等のお取引にかかる費用】

国内株式の委託手数料は「超割コース」「いちにち定額コース」の2コースから選択することができます。

〔超割コース（現物取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
5万円まで	55円（税込）
10万円まで	99円（税込）
20万円まで	115円（税込）
50万円まで	275円（税込）
100万円まで	535円（税込）
150万円まで	640円（税込）
3,000万円まで	1,013円（税込）
3,000万円超	1,070円（税込）

〔超割コース（信用取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
10万円まで	99円（税込）
20万円まで	148円（税込）
50万円まで	198円（税込）
50万円超	385円（税込）

超割コース大口優遇の判定条件を達成すると、以下の優遇手数料が適用されます。大口優遇は一度条件を達成すると、3ヶ月間適用になります。詳しくは当社ウェブページをご参照ください。

投資にかかる手数料等およびリスク

〔超割コース　大口優遇（現物取引）〕
1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
10万円まで	0円
20万円まで	110円（税込）
50万円まで	261円（税込）
100万円まで	468円（税込）
150万円まで	559円（税込）
3,000万円まで	886円（税込）
3,000万円超	936円（税込）

〔超割コース　大口優遇（信用取引）〕
約定金額にかかわらず取引手数料は0円です。

〔いちにち定額コース〕
1日の取引金額合計（現物取引と信用取引合計）で手数料が決まります。

1日の取引金額合計	取引手数料
100万円まで	0円
200万円まで	2,200円（税込）
300万円まで 以降、100万円増えるごとに1,100円（税込）追加。	3,300円（税込）

※1日の取引金額合計は、前営業日の夜間取引と当日の日中取引を合算して計算いたします。
※一般信用取引における返済期日が当日の「いちにち信用取引」、および当社が別途指定する銘柄の手数料は0円です。これらのお取引は、いちにち定額コースの取引金額合計に含まれません。

●カスタマーサービスセンターのオペレーターの取次ぎによる電話注文は、上記いずれのコースかに関わらず、1回のお取引ごとにオペレーター取次ぎによる手数料（最大で4,950円（税込））を頂戴いたします。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
●信用取引には、上記の売買手数料の他にも各種費用がかかります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
●信用取引をおこなうには、委託保証金の差し入れが必要です。最低委託保証金は30万円、委託保証金率は30%、委託保証金最低維持率（追証ライン）が20%です。委託保証金の保証金率が20%未満となった場合、不足額を所定の時限までに当社に差し入れていただき、委託保証金へ振替えていただくか、建玉を決済していただく必要があります。

【貸株サービス・信用貸株にかかるリスクおよび費用】
（貸株サービスのみ）
●リスクについて
貸株サービスの利用に当社とお客様が締結する契約は「消費貸借契約」となります。株券等を貸付いただくにあたり、楽天証券よりお客様へ担保の提供はなされません（無担保取引）。
（信用貸株のみ）
●株券等の貸出設定について
信用貸株において、お客様が代用有価証券として当社に差入れている株券等（但し、当社が信用貸株の対象としていない銘柄は除く）のうち、一部の銘柄に限定して貸出すことができますが、各銘柄につき一部の数量のみに限定することはできませんので、ご注意ください。
（貸株サービス・信用貸株共通）
●当社の信用リスク
当社がお客様に引渡すべき株券等の引渡し が、履行期日又は両者が合意した日に行われない場合があります。この場合、「株券等貸借取引に関する基本契約書」・「信用取引規定兼株券貸借取引取扱規定第2章」に基づき遅延損害金をお客様にお支払いいたしますが、履行期日又は両者が合意した日に返還を受けていた場合に株主として得られる権利（株主優待、議決権等）は、お客様は取得できません。

投資にかかる手数料等およびリスク

●投資者保護基金の対象とはなりません
貸付いただいた株券等は、証券会社が自社の資産とお客様の資産を区別して管理する分別保管および投資者保護基金による保護の対象とはなりません。

●手数料等諸費用について
お客様は、株券等を貸付いただくにあたり、取引手数料等の費用をお支払いいただく必要はありません。

●配当金等、株主の権利・義務について
（貸借期間中、株券等は楽天証券名義又は第三者名義等になっており、この期間中において、お客様は株主としての権利義務をすべて喪失します。そのため一定期間株式を所有することで得られる株主提案権等について、貸借期間中はその株式を所有していないこととなりますので、ご注意ください。（但し、信用貸株では貸借期間中の全部又は一部においてお客様名義のままの場合もあり、この場合、お客様は株主としての権利義務の一部又は全部が保持されます。）株式分割等コーポレートアクションが発生した場合、自動的にお客様の口座に対象銘柄を返却することで、株主の権利を獲得します。権利獲得後の貸出設定は、お客様のお取引状況によってお手続きが異なりますのでご注意ください。
貸借期間中 に権利確定日が到来した場合の配当金については、発行会社より配当の支払いがあった後所定の期日に、所得税相当額を差し引いた配当金相当額が楽天証券からお客様へ支払われます。

●株主優待、配当金の情報について
株主優待の情報は、東洋経済新報社から提供されるデータを基にしており、原則として毎月1回の更新となります。更新日から次回更新日までの内容変更、売買単位の変更、分割による株数の変動には対応しておりません。また、貸株サービス・信用貸株内における配当金の情報は、TMI（Tokyo Market Information ; 東京証券取引所）より提供されるデータを基にしており、原則として毎営業日の更新となります。株主優待・配当金は各企業の判断で廃止・変更になる場合がありますので、必ず当該企業のホームページ等で内容をご確認ください。

●大量保有報告（短期大量譲渡に伴う変更報告書）の提出について
楽天証券、または楽天証券と共同保有者（金融商品取引法第27条の23第５項）の関係にある楽天証券グループ会社等が、貸株対象銘柄について変更報告書（同法第27条の25第２項）を提出する場合において、当社がお客様からお借りした同銘柄の株券等を同変更報告書提出義務発生日の直近60日間に、お客様に返還させていただいているときは、お客様の氏名、取引株数、契約の種類（株券消費貸借契約である旨）等、同銘柄についての楽天証券の譲渡の相手方、および対価に関する事項を同変更報告書に記載させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

●税制について
株券貸借取引で支払われる貸借料及び貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金相当額は、お客様が個人の場合、一般に雑所得又は事業所得として、総合課税の対象となります。なお、配当金相当額は、配当所得そのものではないため、配当控除は受けられません。また、お客様が法人の場合、一般に法人税に係る所得の計算上、益金の額に算入されます。税制は、お客様によりお取り扱いが異なる場合がありますので、詳しくは、税務署又は税理士等の専門家にご確認ください。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

楽天証券投資WEEKLYは毎週金曜日午後に配信

［動画で解説］アメリカ上場の半導体関連企業に注目したい（TSMC、インテル、マイクロン・テクノロジー、AMD、エヌビディア、アプライドマテリアルズ、ASMLホールディング、KLA、シノプシス）

特集記事
2021/3/12

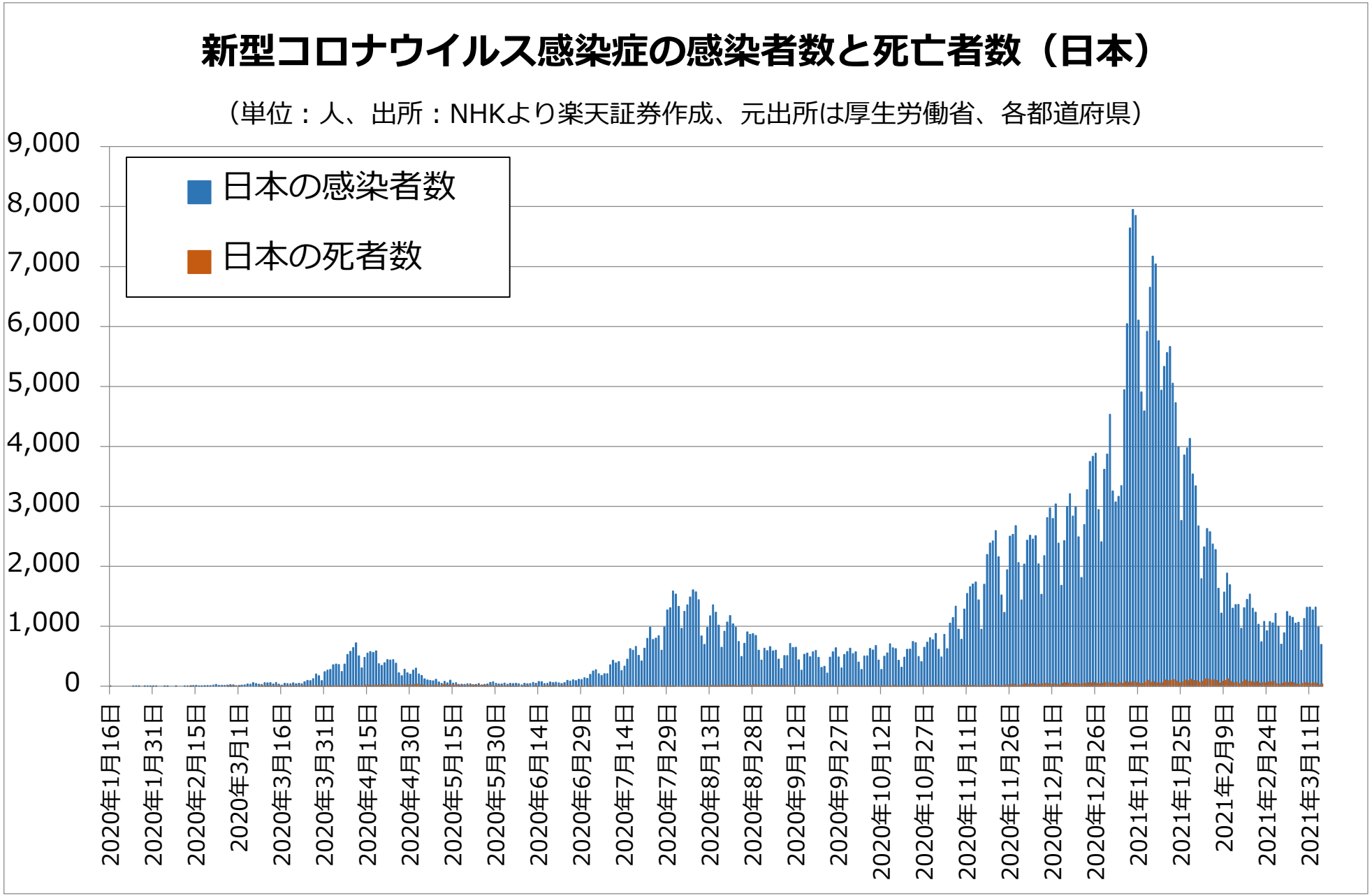
特集：アメリカ上場の半導体関連企業に注目したい（TSMC、インテル、マイクロン・テクノロジー、AMD、エヌビディア、アプライドマテリアルズ、ASMLホールディング、KLA、シノプシス）

楽天証券投資weekly セクター・投資テーマ編

本日のメニュー

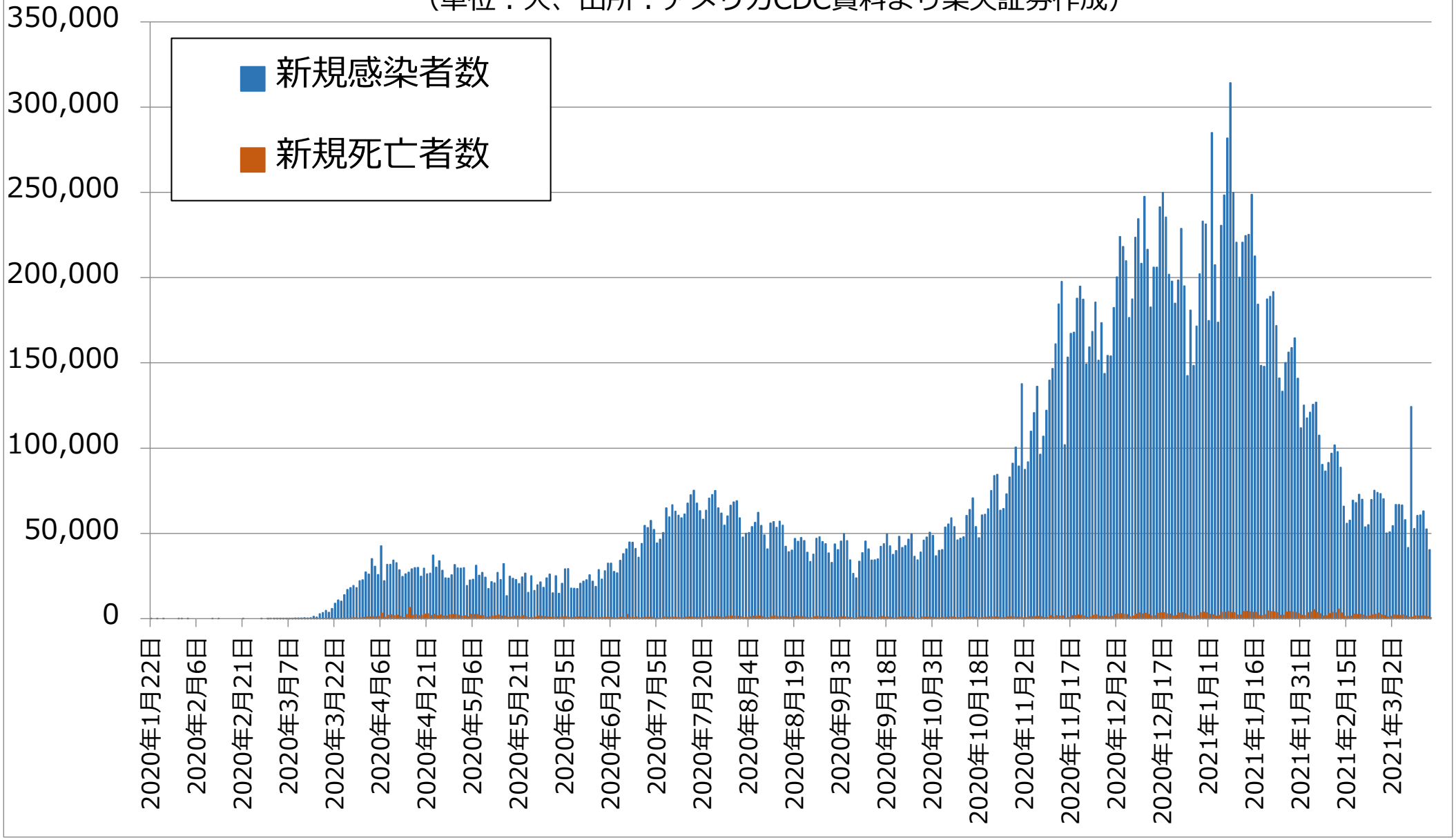
1．「アフターコロナ」と世界のテクノロジー株投資
2．半導体・半導体製造装置
3．アメリカの大手IT企業
4．電子部品
5．ゲーム・エンタテインメント
6．まとめと注目銘柄

1．「アフターコロナ」と日米テクノロジー株投資



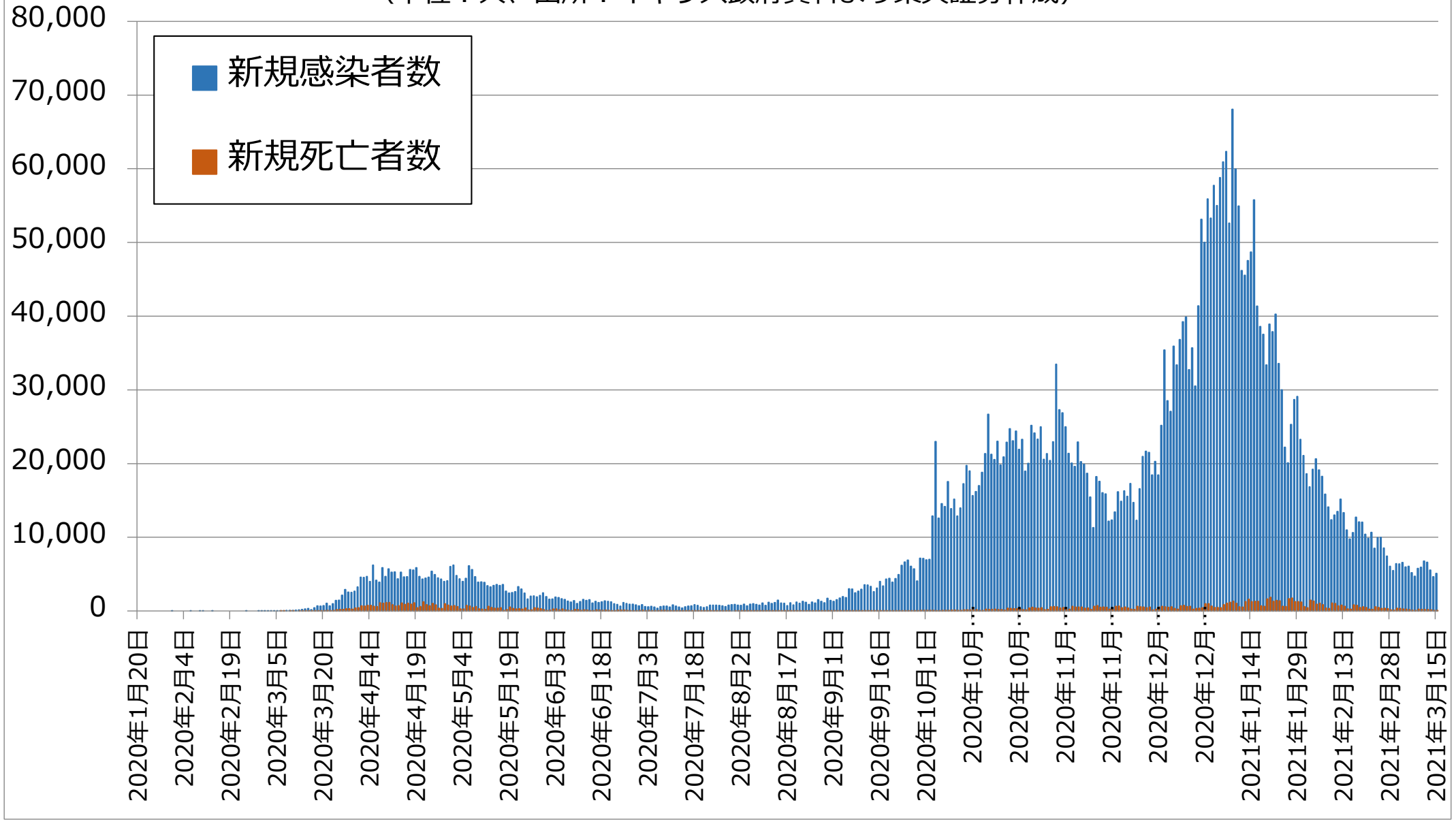
新型コロナウイルス感染症の感染者数（アメリカ）

（単位：人、出所：アメリカCDC資料より楽天証券作成）



新型コロナウイルス感染症の感染者数（イギリス）

（単位：人、出所：イギリス政府資料より楽天証券作成）



●各国の努力によって、2021年1月初旬をピークとして、新型コロナの新規感染者数は大幅に減少。

●ワクチン接種も進む。変異種が次々に発見されているため、新型コロナの克服には時間がかかろうが、収束への動きに向かいつつある。

●世界の株式市場は「アフターコロナ」に向けた動きに移行。「アフターコロナ」で、景気が悪くなる、鈍化するセクター、企業、景気が良くなるセクター、企業はどこか。

●長期金利の上昇に対応した銘柄選別が必要。

●「巣ごもり消費」で儲かった会社には注意が必要。

●ショッピファイ（SHOP、NYSE上場。世界最大規模のネット通販サイトの構築支援会社）の警告「2021年12月期も高い成長が続くだろうが、2020年ほどではないだろう。ワクチンが効いて人々がより自由になれば、店舗で買い物をする人も増えるだろう。」（ショッピファイの2019年12月期は47%増収、2020年12月期は86%増収）。

●テック株、成長株に投資するなら、アメリカ上場企業に注目したい。

- ✓ アメリカは成長株、テック株の宝庫。
- ✓ １株から投資できる。多くの銘柄が１株数千円から数万円で買える。数十万円でまともなポートフォリオが組める。
- ✓ 企業の株価意識が高い。
- ✓ 運用資金が大きく、運用競争が厳しい。

日本株とアメリカ株のパフォーマンスを比較してみた

	2019年1月4日終値	その後の高値	高値日付	高値までのパフォーマンス	2021年3月15日終値	パフォーマンス
東京エレクトロン	11,885	45,700	2021年2月25日	**284.5%**	41,560	**249.7%**
アドバンテスト	2,152	9,670	2021年2月22日	**349.3%**	8,600	**299.6%**
レーザーテック	1,330.5	15,210	2021年1月19日	**1043.2%**	12,560	**844.0%**
ディスコ	12,230	38,250	2021年1月13日	**212.8%**	33,850	**176.8%**
SCREENホールディングス	4,345	9,370	2021年2月22日	**115.7%**	8,380	**92.9%**
単純平均パフォーマンス				**401.1%**		**332.6%**

	2019年1月4日終値	その後の高値	高値日付	高値までのパフォーマンス	2021年3月15日終値	パフォーマンス
アプライドマテリアルズ	33.70	122.81	2021年2月24日	**264.4%**	114.88	**240.9%**
ASMLホールディング	154.07	603.14	2021年2月16日	**291.5%**	547.19	**255.2%**
ラムリサーチ	138.04	598.81	2021年3月1日	**333.8%**	536.75	**288.8%**
テラダイン	31.10	143.64	2021年2月16日	**361.9%**	117.75	**278.6%**
KLA	91.30	337.18	2021年2月16日	**269.3%**	298.96	**227.4%**
単純平均パフォーマンス				**304.2%**		**258.2%**

単位:円、ドル

株式投資に最低でいくらかかるのか

日本	
東京エレクトロン	416
アドバンテスト	86
レーザーテック	126
ディスコ	339
SCREENホールディングス	84
合計	**1,051**
信越化学工業	182
SUMCO	26
村田製作所	90
TDK	153
ソニー	114
合計	**565**

アメリカ	
アプライドマテリアルズ	1.26
ASMLホールディング	5.97
ラムリサーチ	5.86
テラダイン	1.29
KLA	3.26
合計	**17.64**
TSMC（ADR）	1.30
インテル	0.70
AMD	0.90
エヌビディア	5.76
シノプシス	2.57
アップル	1.36
アマゾン・ドット・コム	33.60
マイクロソフト	2.56
合計	**48.75**

単位：万円

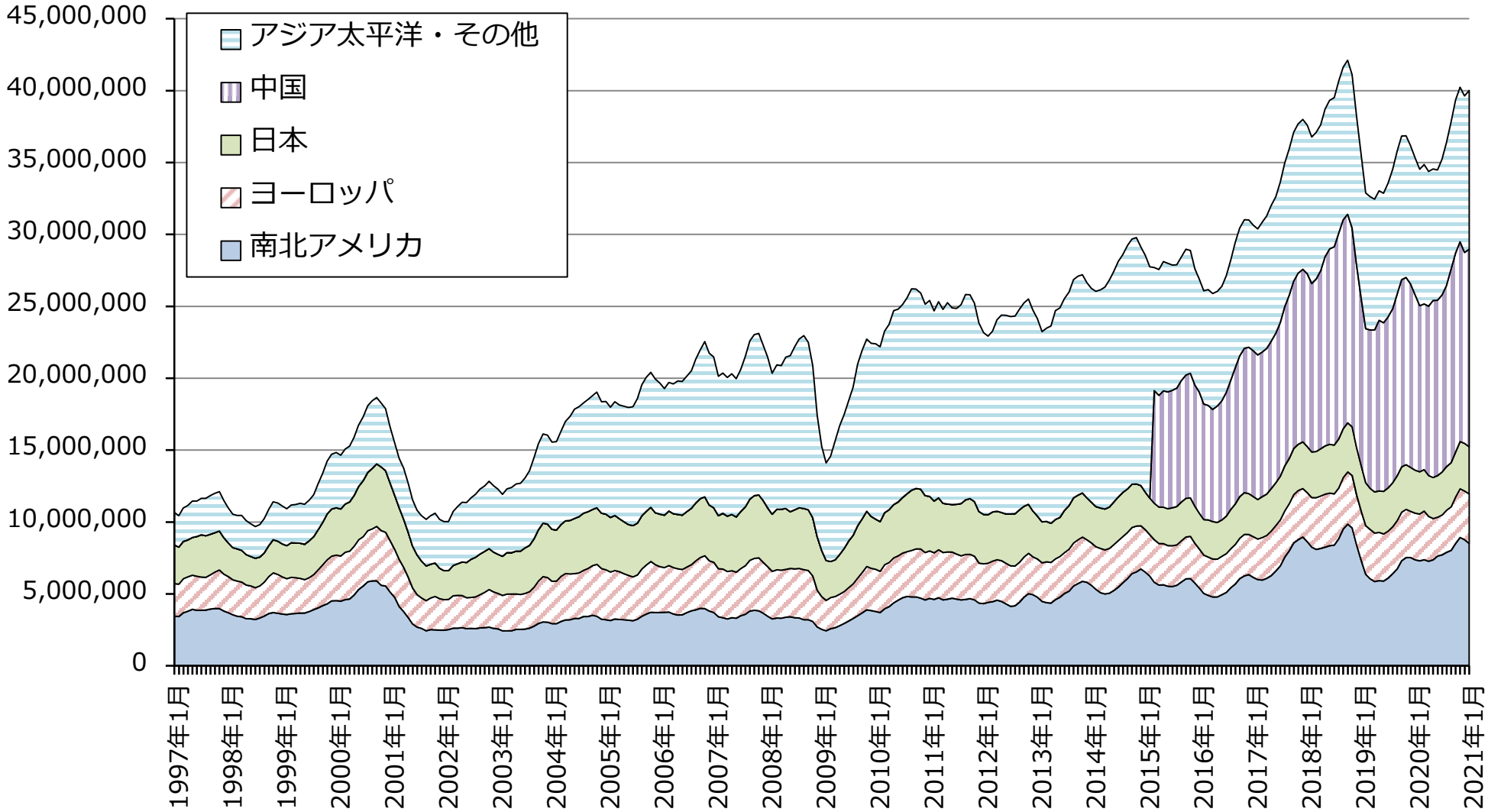
注：日本株、アメリカ株ともに2021年3月15日終値で計算。１ドル＝109円で換算。端数は切り上げ。手数料は考慮せず。

2．半導体・半導体製造装置

世界半導体出荷金額（3カ月移動平均）

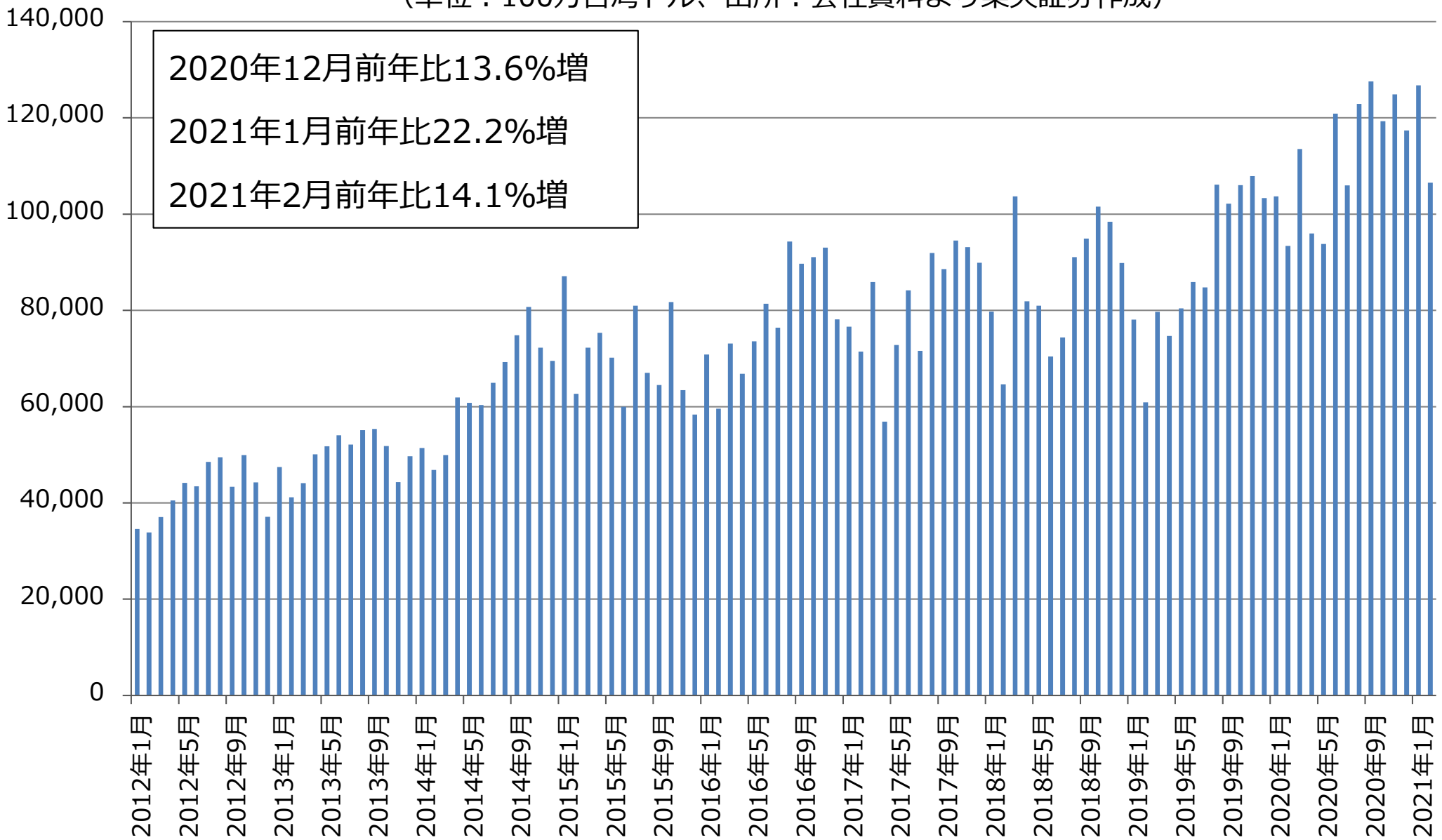
（単位：1,000ドル、注：2015年3月から「アジア太平洋・その他」から「中国」を分離、

出所：SIA（米国半導体工業会）より楽天証券作成）



TSMCの月次売上高

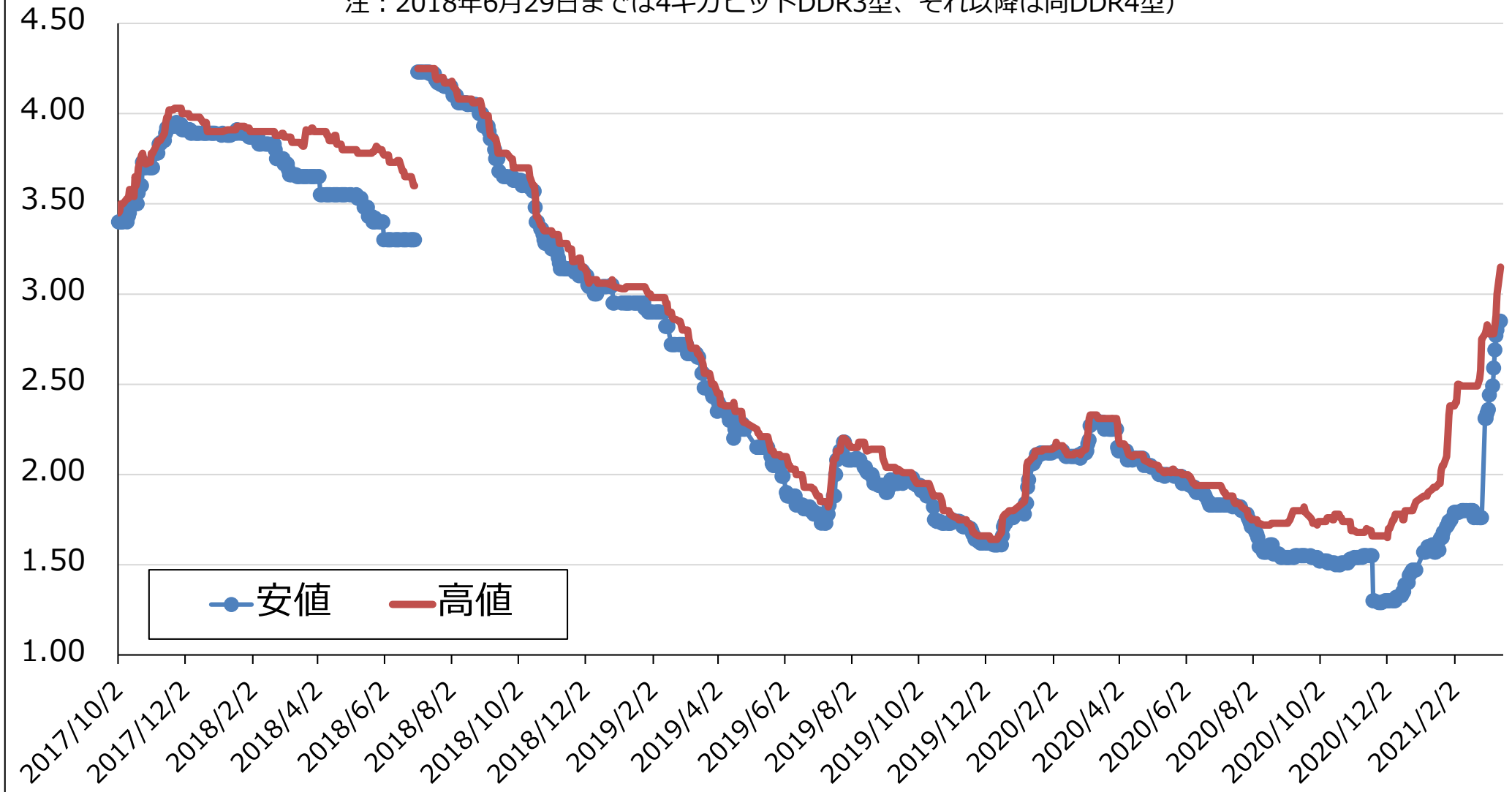
（単位：100万台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券作成）



DRAMのスポット市況

（単位：ドル、小口渡し、現金、出所：日本経済新聞主要相場欄より楽天証券作成、

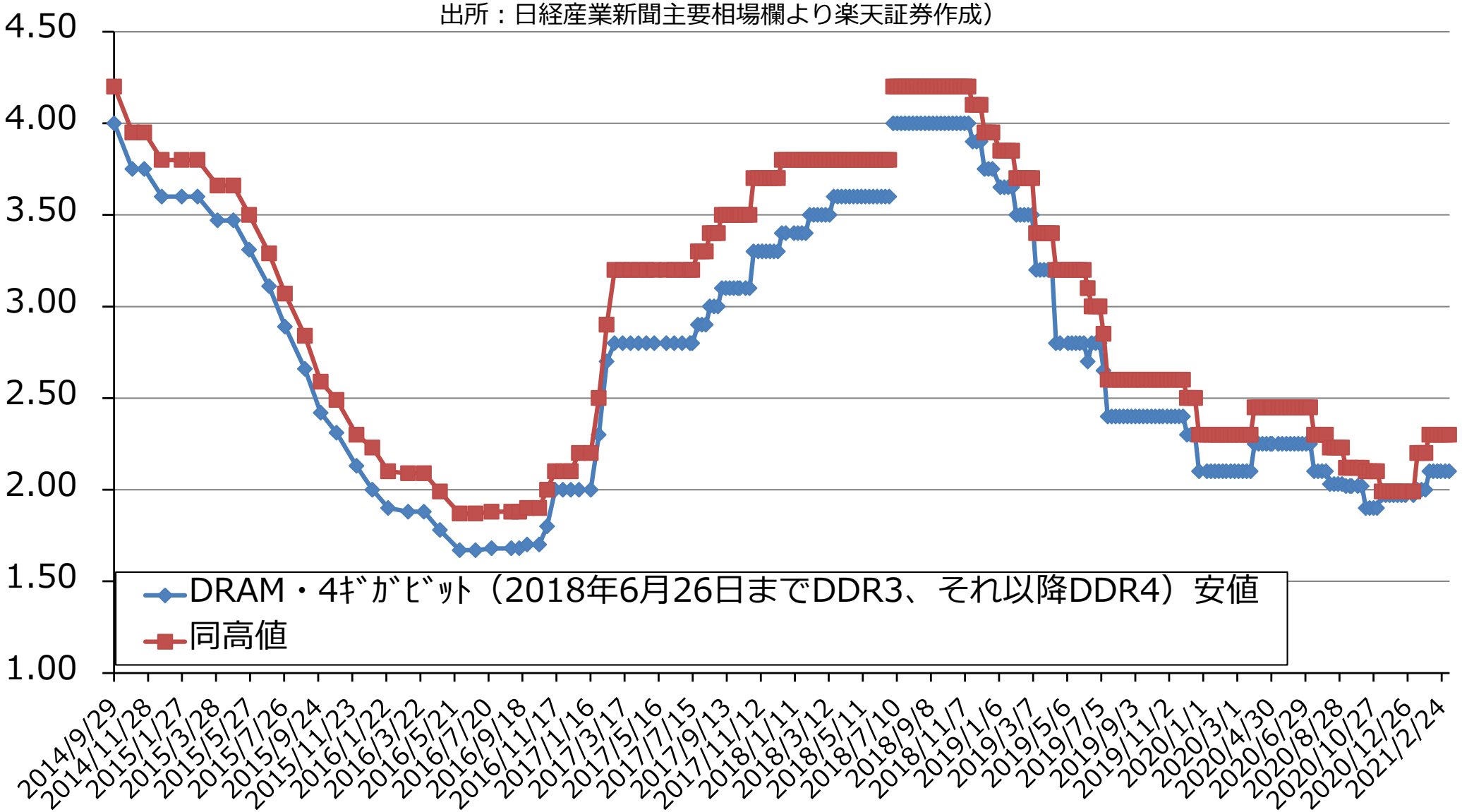
注：2018年6月29日までは4ギガビットDDR3型、それ以降は同DDR4型）



DRAMの市況

（単位：ドル、国内大口需要家渡し、4ギガビット（2018年6月26日までDDR3、それ以降はDDR4）、

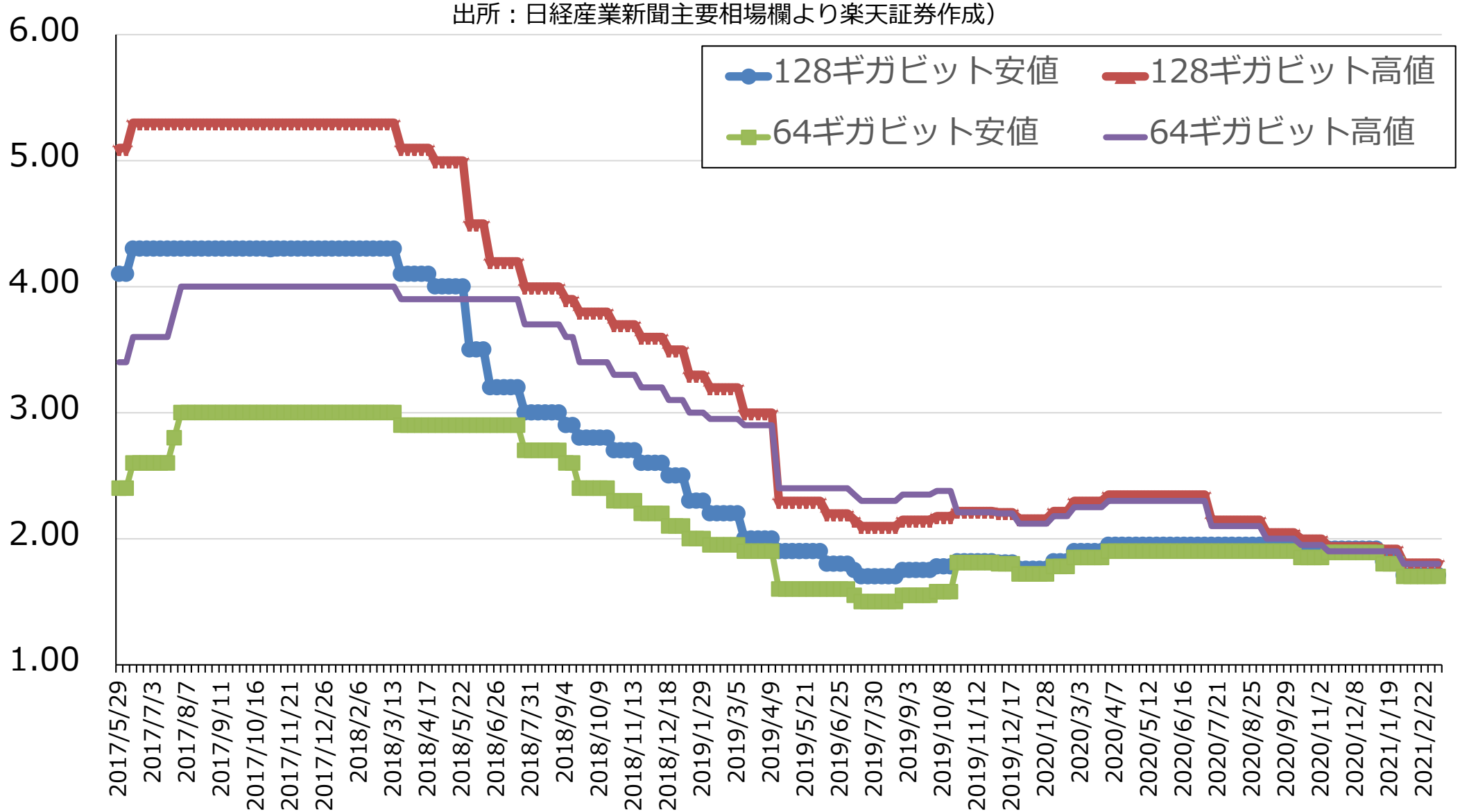
出所：日経産業新聞主要相場欄より楽天証券作成）



NAND型フラッシュメモリの市況（2017年5月29日から）

（単位：ドル、国内大口需要家渡し、TLC（注：2017年5月30日付で従来の多値品がTLCに変更された）、

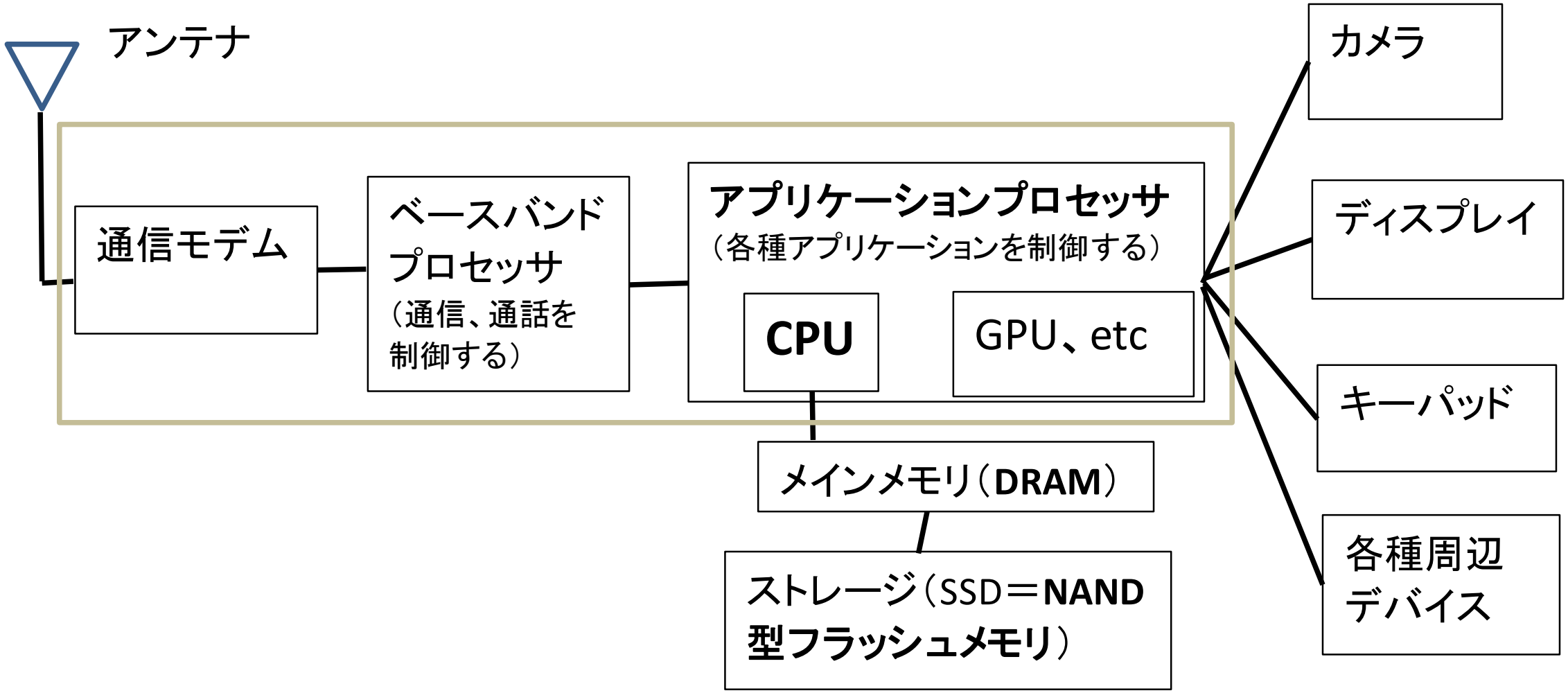
出所：日経産業新聞主要相場欄より楽天証券作成）



●半導体の需要分野

- ✓大型コンピュータ→**パソコン**
- ✓携帯電話→**スマートフォン**
- ✓**通信**・放送（基地局など）
- ✓**データセンター**（サーバー（CPU、DRAM）、SSD（NAND型フラッシュメモリ））、エッジコンピューティング
- ✓ファクトリーオートメーション、ロボット
- ✓自動車（→電気自動車と（完全）自動運転）
- ✓家電、**エンタテインメント**、**ゲーム機**、その他
- ✓**軍事**

スマートフォンの基本構造

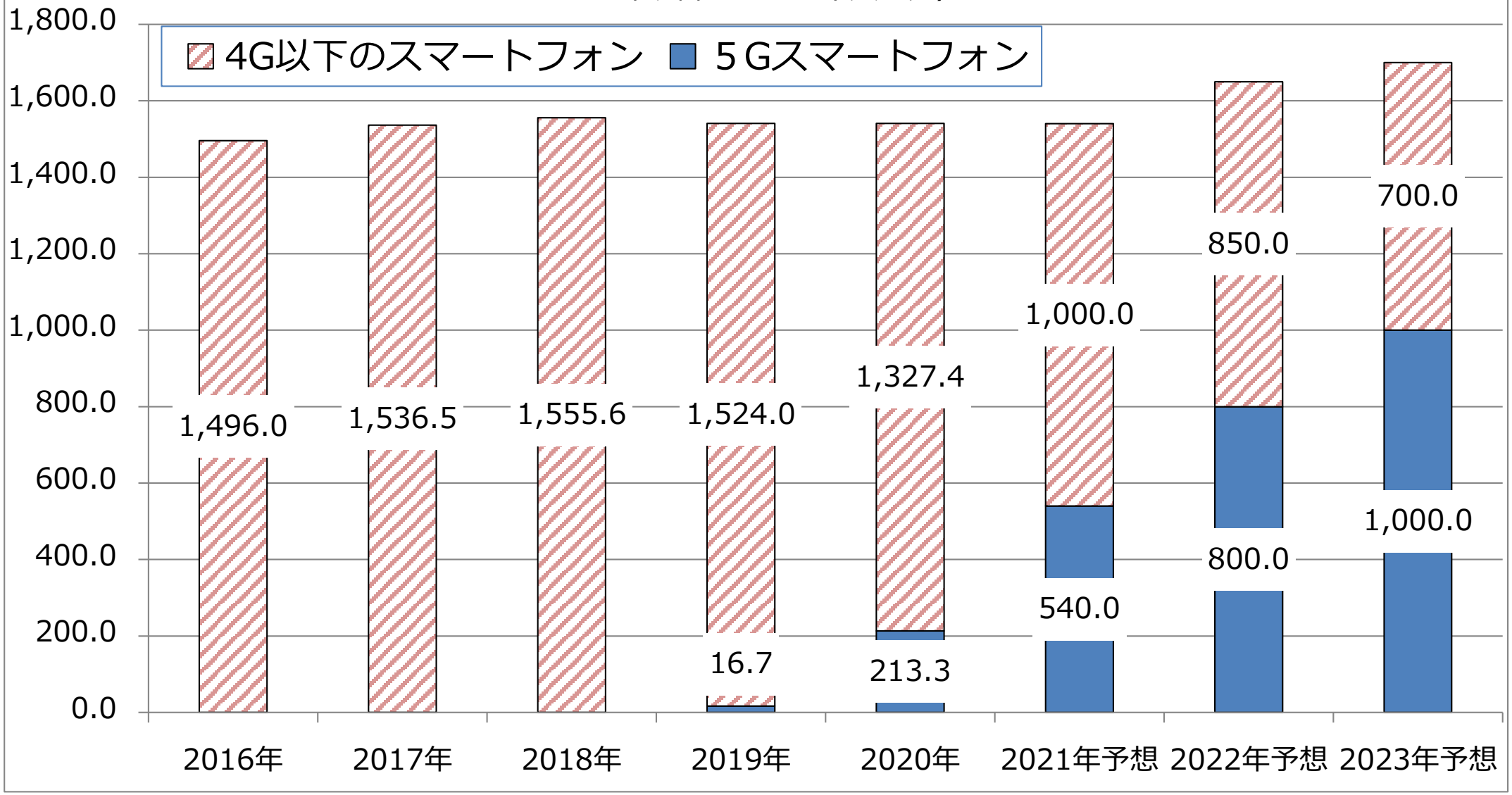


出所：楽天証券作成

5Gスマートフォンの世界販売台数

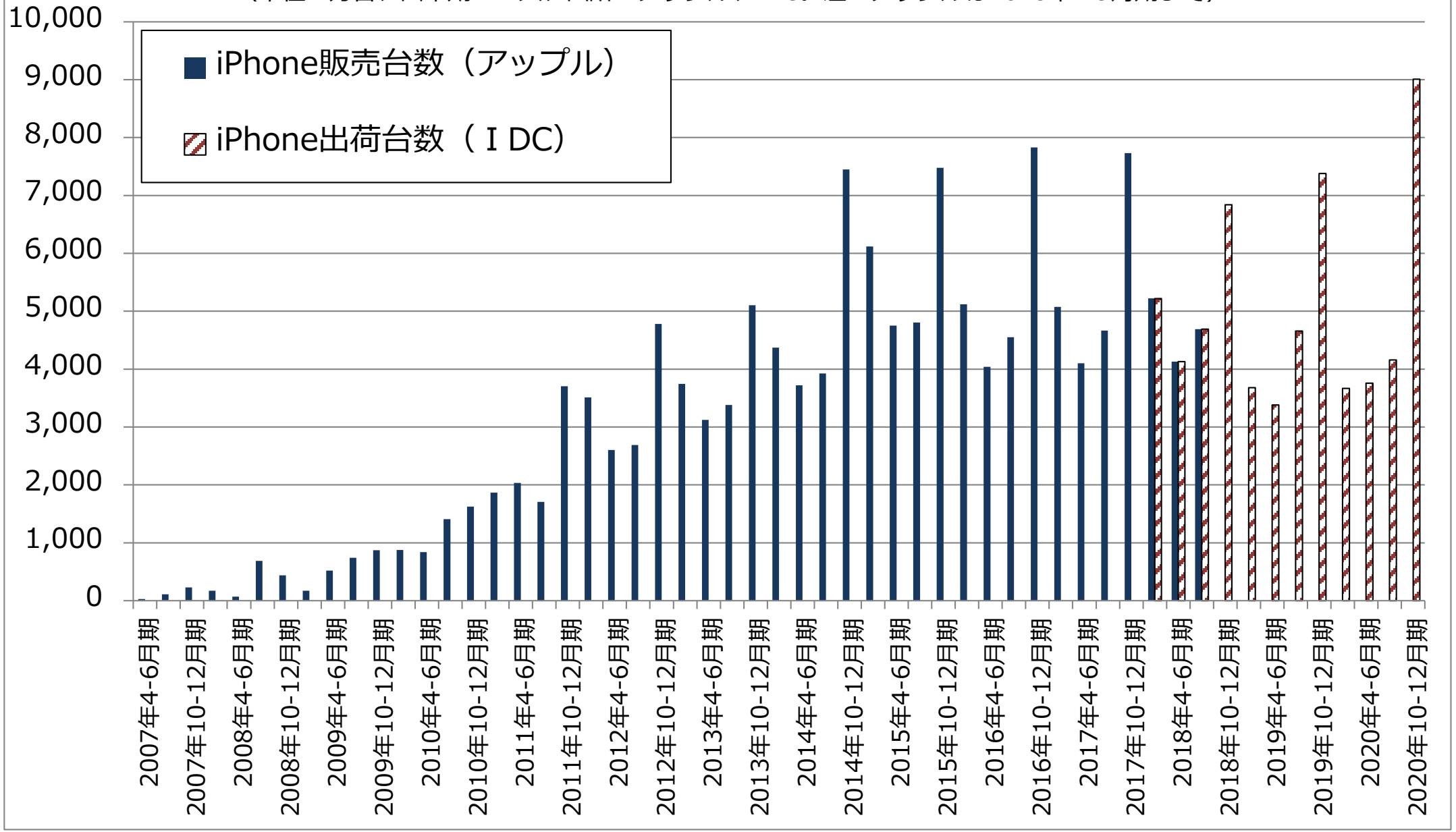
（単位：100万台、出所：2016～2020年はガートナープレスリリースによる。

2021年以降の予測は楽天証券）



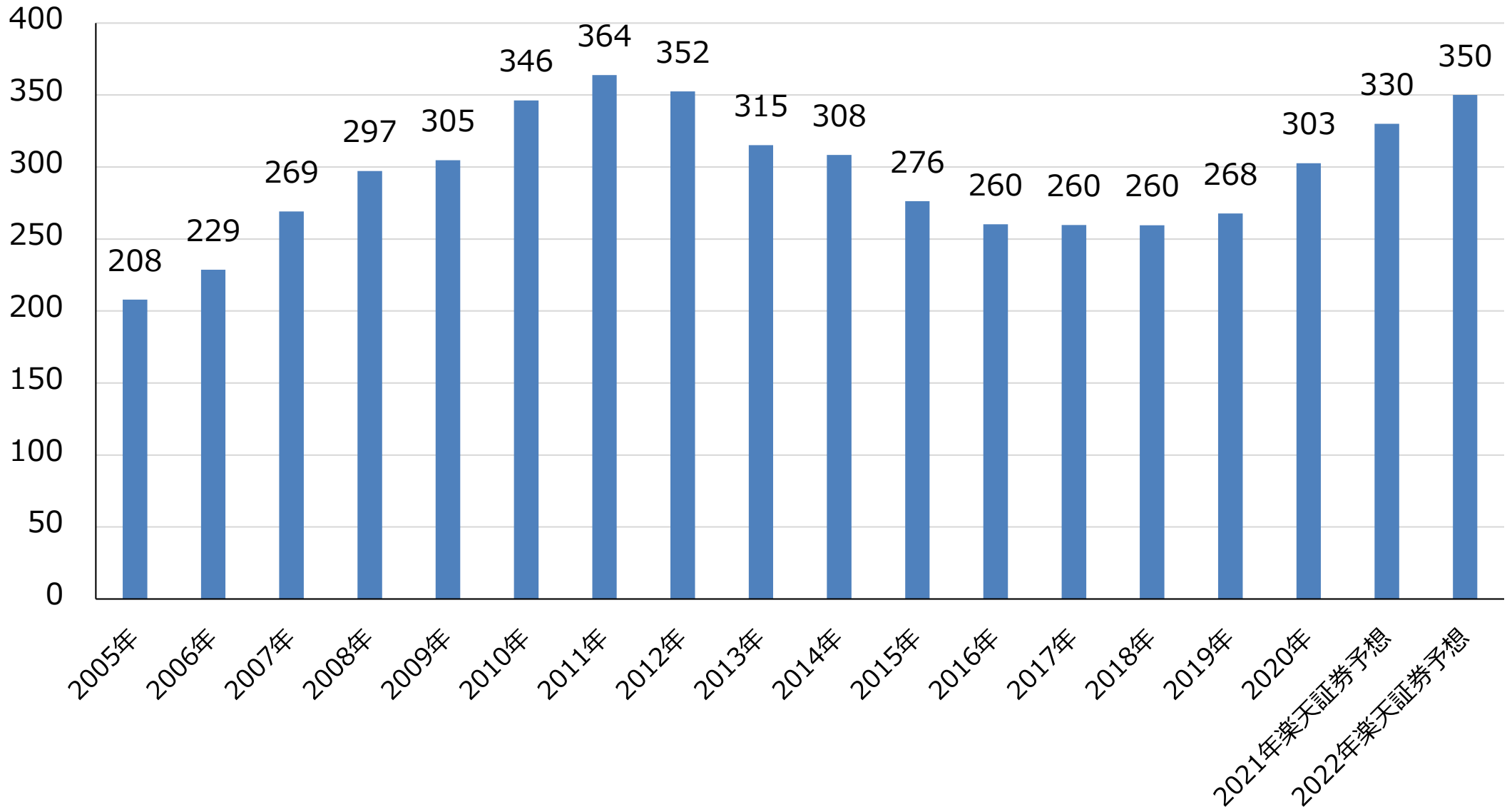
iPhone出荷台数

（単位：万台、四半期ベース、出所：アップル、IDC。注：アップルは2018年7-9月期まで）



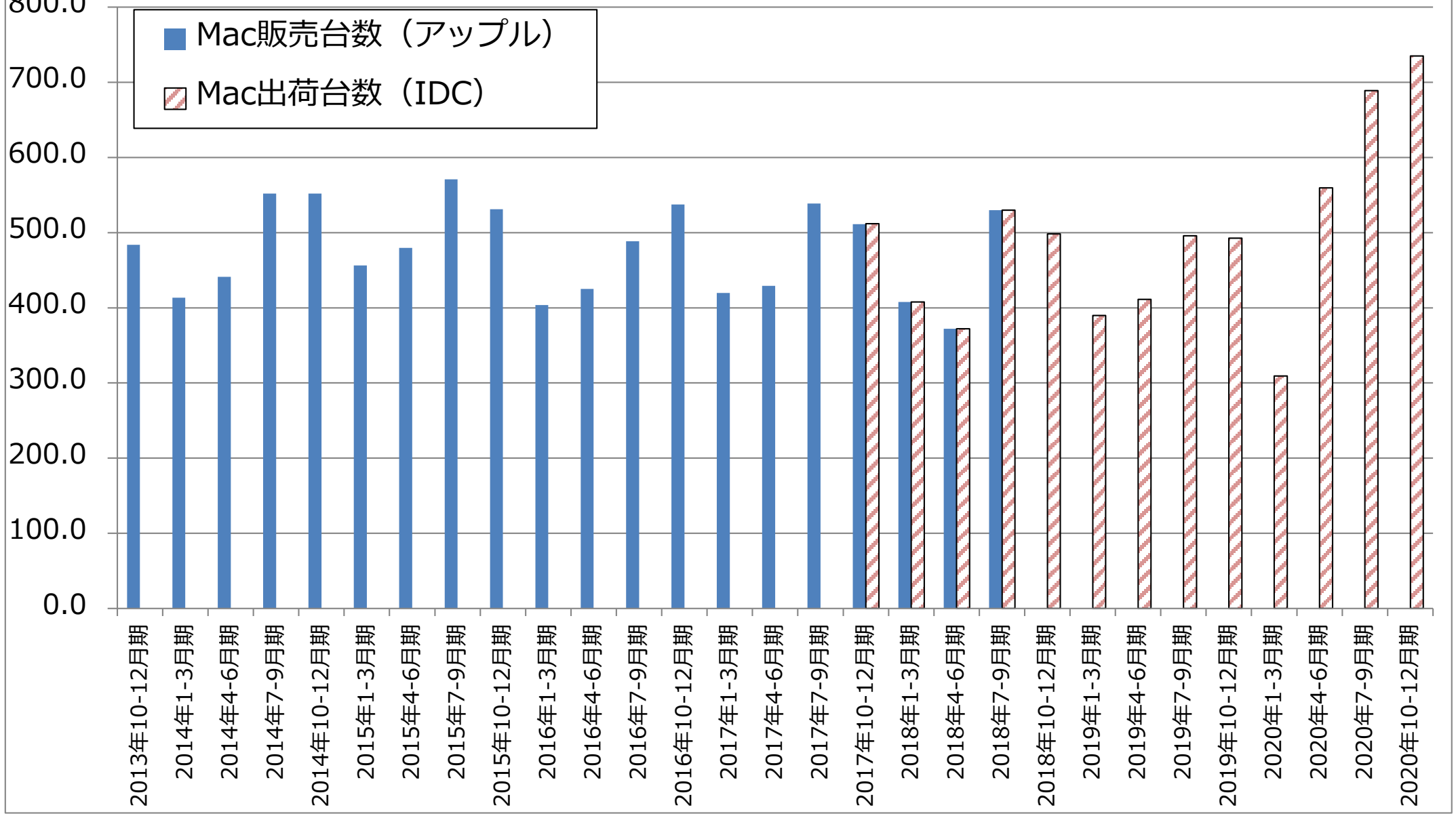
パソコンの世界出荷台数

（単位：100万台、暦年ベース、出所：IDCプレスリリースより楽天証券作成）



Mac出荷台数

（単位：万台、出所：アップル資料、IDCプレスリリースより楽天証券作成）



パソコン出荷台数

順位		パソコン出荷台数 2019年10-12月期	2020年10-12月期	前年比	市場シェア 2019年10-12月期	2020年10-12月期
1	レノボ	17,918	23,122	29.0%	24.7%	25.2%
2	HP	17,185	19,130	11.3%	23.7%	20.9%
3	Dell	12,463	15,797	26.8%	17.2%	17.2%
4	**アップル**	**4,927**	**7,349**	**49.2%**	**6.8%**	**8.0%**
5	エイサー	4,418	6,551	48.3%	6.1%	7.2%
	その他	15,712	19,641	25.0%	21.6%	21.4%
	合計	72,622	91,590	26.1%	100.0%	100.0%
順位		パソコン出荷台数 2019年	2020年	前年比	市場シェア 2019年	2020年
1	レノボ	64,855	72,669	12.0%	24.2%	24.0%
2	HP	62,935	67,646	7.5%	23.5%	22.4%
3	Dell	46,546	50,298	8.1%	17.4%	16.6%
4	**アップル**	**17,894**	**23,102**	**29.1%**	**6.7%**	**7.6%**
5	エイサー	17,080	20,989	22.9%	6.4%	6.9%
	その他	58,357	67,901	16.4%	21.8%	22.4%
	合計	267,667	302,605	13.1%	100.0%	100.0%

単位：1000台

出所：IDCプレスリリースより楽天証券作成

パソコン用OSの市場シェア

	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期
Windows	87.50%	81.70%	78.90%	76.70%
Chrome OS	5.30%	10.00%	11.50%	14.40%
macOS	5.80%	7.60%	8.40%	7.70%

	2019年	2020年
Windows	85.40%	80.50%
Chrome OS	6.40%	10.80%
macOS	6.70%	7.50%

出所：iPhone Mania、元出所はGEEK WIRE、StatCounter。

日本と世界の半導体関連企業（主要企業のみ）

分野	海外	日本
大手デバイスメーカー（ファウンドリ）	**TSMC** サムスン グローバルファウンドリ	
大手デバイスメーカー（ロジック）	**インテル** **AMD** **エヌビディア** テキサス・インスツルメンツ オン・セミコンダクター クアルコム NXP	**ソニー** ルネサスエレクトロニクス
大手デバイスメーカー（メモリ）	サムスン SKハイニックス **マイクロン・テクノロジー**	キオクシア（未上場）
半導体製造装置	**アプライドマテリアルズ** **ASMLホールディング** ラム・リサーチ テラダイン **KLA**	**東京エレクトロン** **アドバンテスト** **レーザーテック** **SCREENホールディングス** **ディスコ**
EDA	**シノプシス** ケイデンス・デザイン・システムズ メンター・グラフィックス（未上場）	
シリコンウェハ（高級品、準高級品）	シルトロニック	**信越化学工業** **SUMCO**

出所：楽天証券作成

注：シルトロニックはフランクフルト中心に欧州市場に上場。

IT、電子部品、ゲーム・エンタテインメント

分野	海外	日本
IT	**アップル** **マイクロソフト** **アマゾン・ドット・コム**	日本電気 アンリツ
電子部品		**村田製作所** **TDK** アルプスアルパイン
ゲーム・エンタテインメント		**任天堂** **ソニー** **カプコン** **バンダイナムコホールディングス** アミューズ 東映アニメーション 東宝

出所：楽天証券作成

半導体製造装置

●半導体は製造方法が複雑で、独自の「半導体製造装置」を使う。半導体（デバイス）業界とともに、半導体製造装置業界は重要な投資対象である。

●シリコンウェハを薄く切って、回路を焼き付ける「前工程」と、回路を焼き付けたウェハをチップに切って、組立てて検査する「後工程」に分かれる。

●半導体設備投資の70～80%が前工程。

- 2021～2023年まで半導体設備投資は増加が続こう。
- 半導体設備投資の重要テーマ

✓2020年：10ナノ、7ナノ増強、5ナノ量産投資、NAND投資再開

✓2021年：10ナノ、7ナノ、5ナノ増強、3ナノ初期投資、DRAM投資再開、NANDも一定の投資

✓2022年：5ナノ増強、3ナノ量産投資、メモリ投資も継続か

✓2023年：5ナノ、3ナノ増強、２ナノ初期投資

✓NAND型フラッシュメモリは多層化が進む（64層→96層→128層）。DRAMは微細化と高速化が進む（DDR4→DDR5）。

- 最終需要で期待されるのは、5Gスマホ、高性能パソコン、高性能サーバー（エッジコンピューティング）、高性能ゲーム機など。将来的には、EV＋完全自動運転、工場の自動化。

●半導体設備投資が長期ブームになる可能性

- ✓先端半導体から汎用半導体まで半導体の実需は健全に伸びるだろう。5Gスマホ、高性能パソコンの競争激化、需要増加→データセンター投資の増加。映像系ビジネスの増加。企業向けパソコンの高性能化。
- ✓3ナノの生産能力が5ナノを上回る可能性がある。
- ✓先端半導体に使われる高純度シリコンウェハが足りなくなってきた。→半導体ブーム、半導体設備投資ブームは暴走しないだろう。
- ✓300ミリウェハの2021年長期契約価格は横ばい→高純度シリコンウェハ、特にロジック向けエピタキシャルウェハが不足→１枚のシリコンウェハからより多くのチップを取るために、微細化、200ミリウェハの300ミリ化が進むインセンティブが出来る→半導体設備投資が長期ブームに？

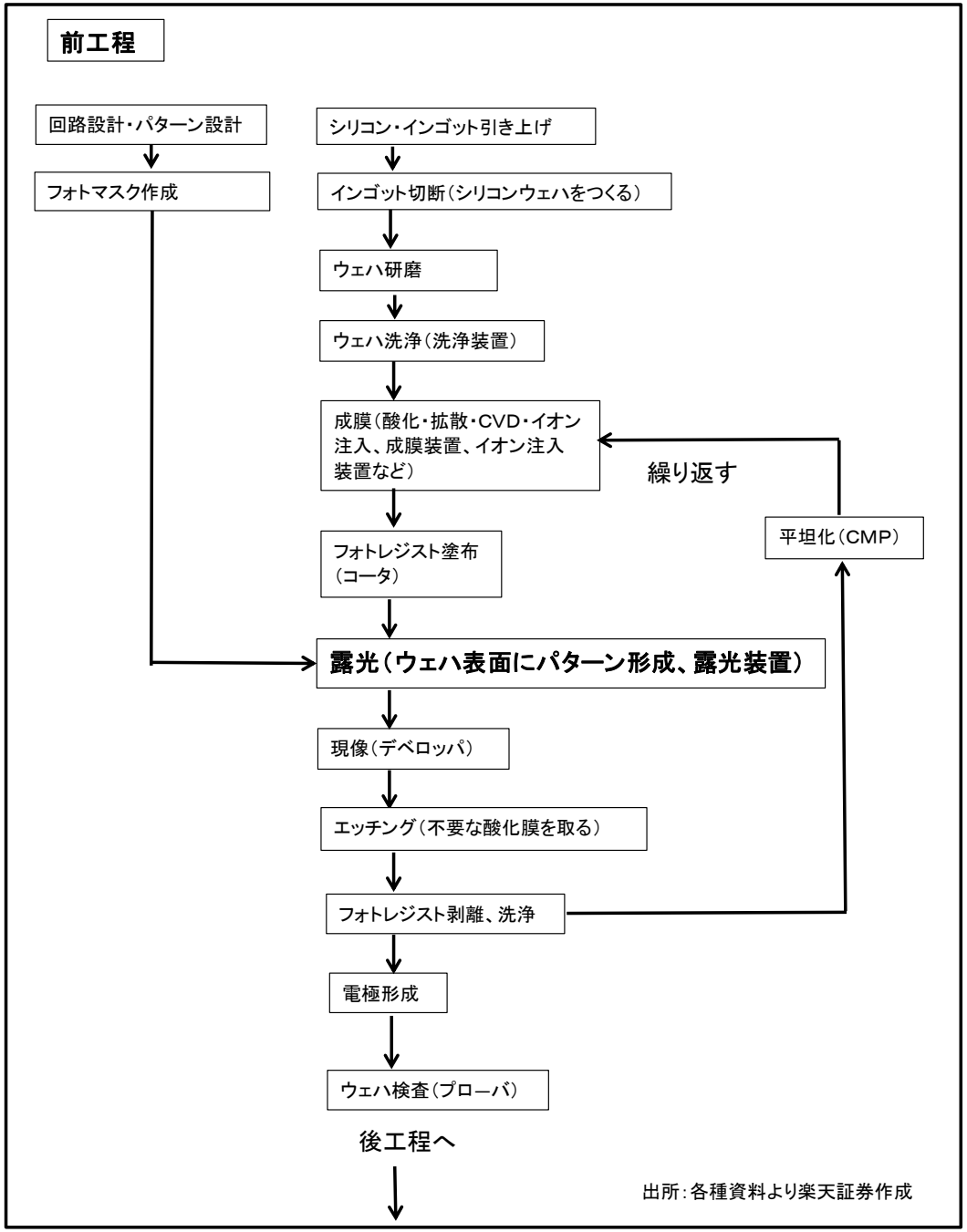
大手半導体メーカーの設備投資

	TSMC（億米ドル）	前年比	インテル（億米ドル）	前年比	サムスン（半導体部門）（兆ウォン）	前年比
2014年12月期	95.22		101.05		14.0	
2015年12月期	81.23	-14.7%	73.26	-27.5%	14.7	5.0%
2016年12月期	101.90	25.4%	96.25	31.4%	13.2	-10.2%
2017年12月期	108.60	6.6%	117.78	22.4%	27.3	106.8%
2018年12月期	104.60	-3.7%	151.81	28.9%	23.7	-13.2%
2019年12月期	149.00	42.4%	162.13	6.8%	22.6	-4.6%
2020年12月期	172.40	15.7%	142.59	-12.1%	32.9	45.6%
2021年12月期会社予想	250～280	45.0～62.4%				
2021年12月期楽天証券予想	260.00	50.8%	150.00	5.2%	37.0	12.5%
2022年12月期楽天証券予想	300.00	15.4%	160.00	6.7%	41.0	10.8%

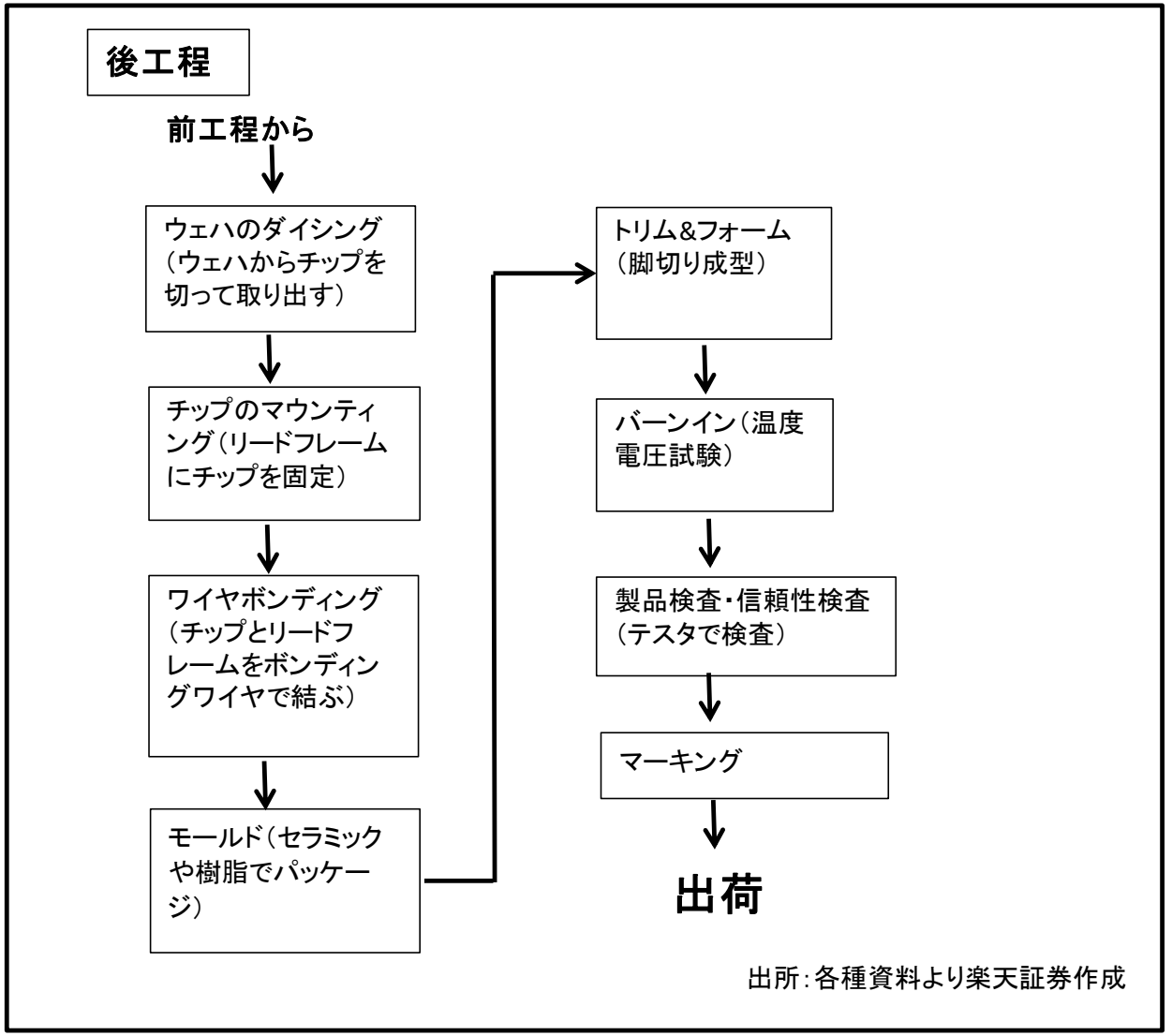
出所：各社会社資料、報道より楽天証券作成

注：１ウォン＝0.09円、１ウォン＝0.0009ドル。

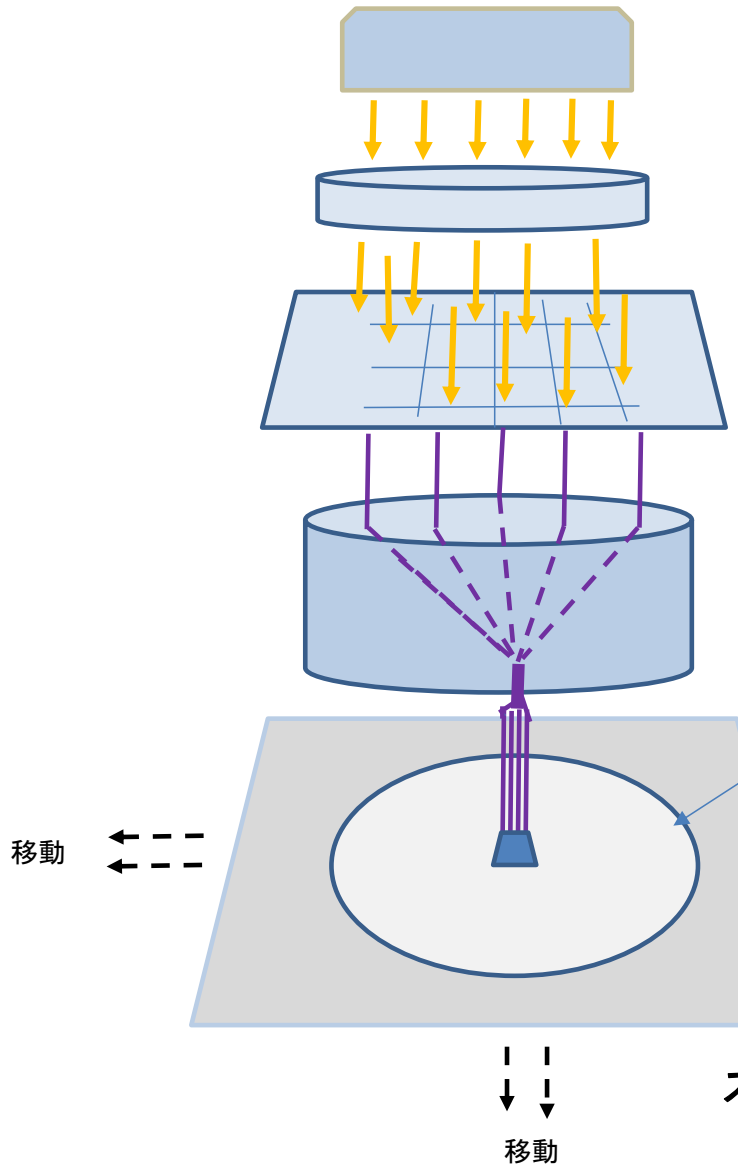
半導体の製造工程：前工程



半導体の製造工程：後工程



半導体用露光装置の仕組み



出所：各種資料より楽天証券作成

半導体製造装置の主要製品市場シェア（2019年）：1

前工程	
コータ/デベロッパ	①東京エレクトロン 91%、②SCREENホールディングス 6%、③セメス 2%、
ドライエッチング装置（プラズマエッチングその他）	①ラムリサーチ 45%、②東京エレクトロン 28%、③アプライドマテリアルズ 18%、④日立ハイテク 5%
ALD（原子層堆積）成膜装置	①ASMI 41%、②東京エレクトロン28%、③ラムリサーチ 12%、④ジェソン 8%、⑤ウォニックIPS 6%、
CVD	①東京エレクトロン 40%、②KOKUSAI ELECTRIC 26%、③ラムリサーチ 21%、④アプライドマテリアルズ 7%
プラズマCVD	①アプライドマテリアルズ 53%、②ラムリサーチ 34%、③ウォニックIPS 5%、④ASMI 3%
PVD	①アプライドマテリアルズ 約80%、②アルバック約10%
酸化/拡散成膜装置	①東京エレクトロン 53%、②KOKUSAI ELECTRIC 29%、③ASMI 13%、④ナウラ 5%
スパッタリング装置	①アプライドマテリアルズ 約70%、②アルバック 約10%、③ラムリサーチ 約10%
CMP装置	①アプライドマテリアルズ 約50%、②荏原製作所 約40%、
洗浄装置（枚葉式）	①SCREENホールディングス 45%、②東京エレクトロン 29%、③ラムリサーチ 16%、④セメス 6%、⑤ACMリサーチ 4%
洗浄装置（バッチ式）	①SCREENホールディングス 71%、②東京エレクトロン 15～20%
ウェハプローバ(ウェハの検査機器)	①東京精密 50%、②東京エレクトロン 40%、③セミックス 6%
露光装置：EUV	①ASML 100%
同：ArF液浸	①ASML 85%、②ニコン 15%
同：KrF	①ASML 72%、②キヤノン 24%、③ニコン 3%
同：ｉ線	①キヤノン 56%、②ASML 31%、③ニコン 13%
マスク欠陥検査装置	①レーザーテック 60%、②KLA 40%
シリコンウェハ欠陥検査装置（量産用）	①KLA 100%

出所：会社資料、報道、ヒアリングより楽天証券作成。一部楽天証券推定。

半導体製造装置の主要製品市場シェア（2019年）:2

後工程	
メモリ・テスタ	①アドバンテスト 55%、②テラダイン 30%、③ユニテスト5～10%、④ワイアイケイ、⑤エスコン
非メモリ・テスタ	①アドバンテスト 55%、②テラダイン 45%
ダイサ（ウェハをチップに切り出す）	①ディスコ80%、②東京精密、ADT
ボンダー（ICチップとリードフレームを接着する）	新川、キューリック・アンド・ソファ、芝浦メカトロニクスなど

出所：会社資料、報道、ヒアリングより楽天証券作成。一部楽天証券推定。

主な半導体デバイスメーカー

- ✓ **TSMC**：世界最大の半導体受託生産会社。通信からコンピューティングに拡大中。
- ✓ **インテル**：IDM（Integrated Device Manufacturer）の大手。パソコン用、サーバー用CPUの最大手だが、近年はAMDに押されている。TSMCに生産委託することで、2021年後半に5ナノ、2022年後半に3ナノに進出するという観測がある。
- ✓ **マイクロン・テクノロジー**：メモリ大手。DRAMに強い。
- ✓ **AMD**：パソコン用CPU、GPUでインテルを追撃中。2021～2022年に5ナノ進出か。
- ✓ **エヌビディア**：パソコン、サーバー用GPU大手。AI用GPUが拡大中。アーム買収が成功すればCPUに進出。

半導体製造装置の主要銘柄

- ✓ **東京エレクトロン**：世界第3位の半導体製造装置メーカー。エッチング、成膜、コータ/デベロッパで高いシェアを持つ。
- ✓ **アドバンテスト**：半導体テスタで世界トップ。5G半導体用テスタで先行。2021年は5G（ミリ波対応）テスタに期待。
- ✓ **レーザーテック**：マスク、マスクブランクス欠陥検査装置で世界トップ。2021年夏～秋にかけて、3ナノ用EUV露光装置の仕様（ペリクル有りか無しか）が決まると思われる。その後EUV光を使ったEUV用マスク欠陥検査装置の出荷開始か。
- ✓ **SCREENホールディングス**：ウェハ洗浄装置で世界トップ。
- ✓ **ディスコ**：ダイサ、グラインダで世界トップ。業績は世界の半導体工場の稼働率に依存する。

- ✓ **ASMLホールディング**：EUV露光装置の独占企業。
- ✓ **アプライドマテリアルズ**：世界最大の半導体製造装置メーカー。プラズマCVD、スパッタリング装置など高シェア製品が多い。KOKUSAI ELECTRIC（旧日立国際電気）の買収作業中。
- ✓ **KLA**：半導体用検査装置の最大手。半導体量産ライン用シリコンウェハ欠陥検査装置でシェア100%。
- ✓ **シノプシス**：EDA最大手。EDAの大手3社は全てアメリカの会社で、EDAを使わなければロジック半導体の設計は出来ない。

TSMCの業績

	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期	**2021年12月期 楽天証券予想（今回）**	**2022年12月期 楽天証券予想（今回）**
売上高	1,031,474	1,069,985	1,339,255	**1,600,000**	**2,080,000**
前年比	5.5%	3.7%	25.2%	**19.5%**	**30.0%**
営業利益	383,624	372,701	566,784	**680,000**	**950,000**
営業利益率	37.2%	34.8%	42.3%	**42.5%**	**45.7%**
前年比	-0.5%	-2.8%	52.1%	**20.0%**	**39.7%**
当期純利益	351,131	345,264	517,885	**621,000**	**868,000**
前年比	2.3%	-1.7%	50.0%	**19.9%**	**39.8%**
EPS	13.54	13.32	19.97	**23.95**	**33.47**
配当	8.0	9.5	10.0	**11.0**	**16.0**
PER	45.1	45.9	30.6	**25.5**	**18.3**

株価	611.00	台湾ドル（2021年3月15日）
株価（NYSE ADR）	119.08	米ドル（2021年3月15日）
時価総額	15,843,230	百万台湾ドル（2021年3月15日）
発行済株数	25,930	百万株

単位：百万台湾ドル（１台湾ドル＝3.71円、0.035ドル）、台湾ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注１：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注２：発行済株数は完全希薄化後。

注３：TSMCは台湾市場、ニューヨーク市場に株式を上場している（ニューヨーク市場はADR）。ここでは台湾市場の株価によってPERと時価総額を計算した。

TSMCの用途別売上高

用途別売上高：構成比	2019年10-12月期	2020年1-3月期	2020年4-6月期	2020年7-9月期	2020年10-12月期
スマートフォン	53%	49%	47%	46%	51%
ハイパフォーマンスコンピューティング（HPC）	29%	30%	33%	37%	31%
ＩoT	8%	9%	8%	9%	7%
自動車	4%	4%	4%	2%	3%
デジタル民生機器	3%	5%	5%	3%	4%
その他	3%	3%	3%	3%	4%
合計	100%	100%	100%	100%	100%

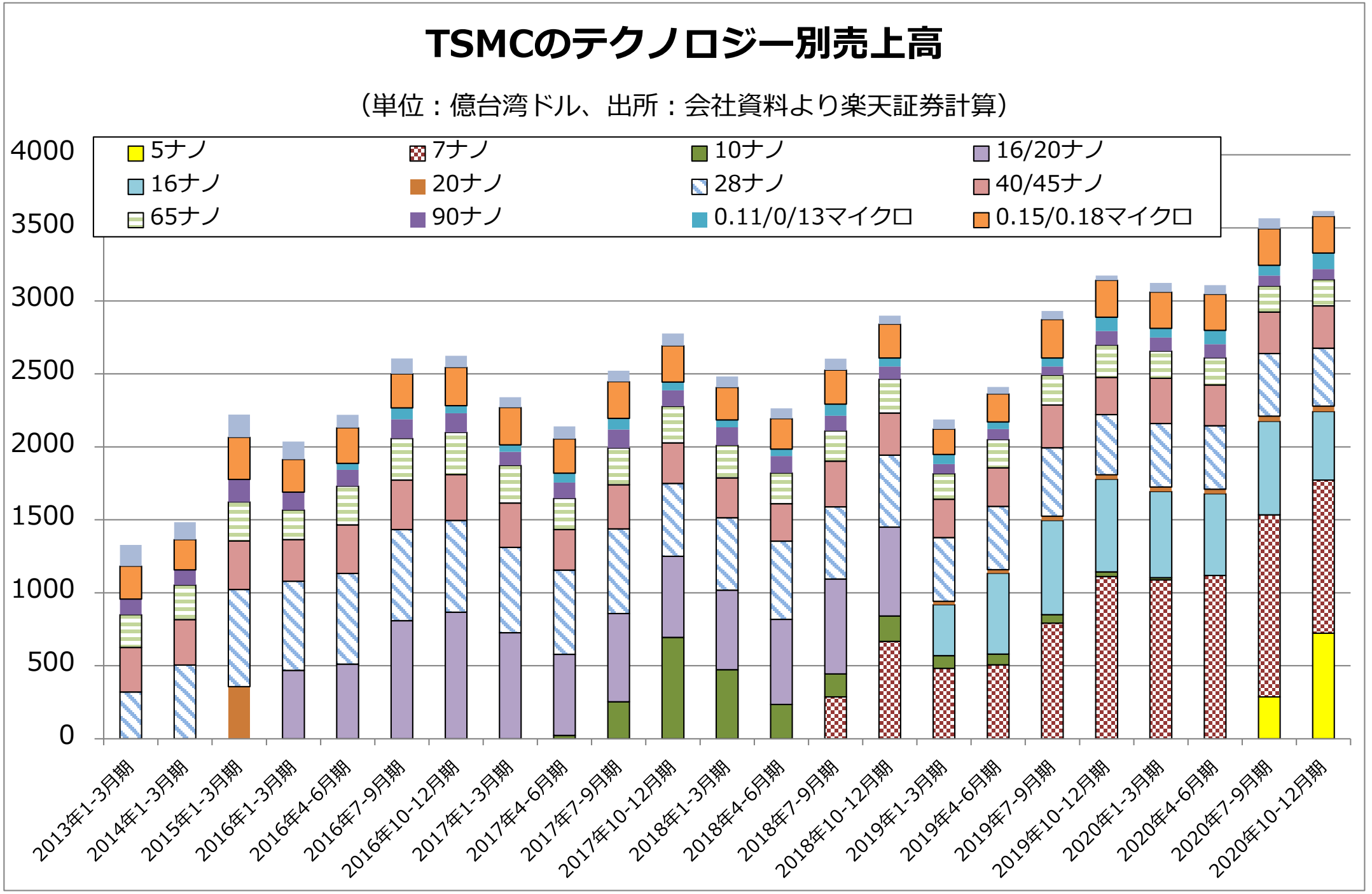
用途別売上高：前年比	2019年10-12月期	2020年1-3月期	2020年4-6月期	2020年7-9月期	2020年10-12月期
スマートフォン	9.5%	48.1%	34.7%	14.2%	9.7%
ハイパフォーマンスコンピューティング（HPC）	9.5%	46.9%	32.9%	55.2%	21.8%
ＩoT	46.0%	82.6%	28.9%	21.6%	-0.3%
自動車	9.5%	13.6%	3.1%	-39.2%	-14.5%
デジタル民生機器	-17.9%	1.4%	7.4%	-27.0%	51.9%
その他	-17.9%	-14.8%	-3.3%	-8.8%	51.9%
合計	9.5%	42.0%	28.9%	21.6%	14.0%

単位：億台湾ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成

TSMCのテクノロジー別売上高

（単位：億台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券計算）



ファウンドリ市場上位5社

順位	会社名	2020年1-3月期 売上高	2021年1-3月期 予想売上高	前年比
1	TSMC	10,310	12,910	25.2%
2	サムスン	3,660	4,052	10.7%
4	UMC	1,402	1,603	14.3%
3	グローバルファウンドリーズ	1,355	1,469	8.4%
5	SMIC	905	1,059	17.0%

単位：百万ドル

出所：TrendForce2021年2月24日付けプレスリリースより楽天証券作成

インテルの業績

	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期	**2021年12月期 楽天証券予想（今回）**	**2022年12月期 楽天証券予想（今回）**
売上高	70,848	71,965	77,867	**77,000**	**82,500**
前年比	12.9%	1.6%	8.2%	**-1.1%**	**7.1%**
営業利益	23,316	22,035	23,678	**23,000**	**25,500**
営業利益率	32.9%	30.6%	30.4%	**29.9%**	**30.9%**
前年比	29.2%	-5.5%	7.5%	**-2.9%**	**10.9%**
当期純利益	21,053	21,048	20,899	**20,500**	**22,700**
前年比	119.3%	0.0%	-0.7%	**-1.9%**	**10.7%**
EPS	5.14	5.14	5.10	**5.01**	**5.54**
配当	1.20	1.26	1.3375	**1.30**	**1.40**
PER	12.4	12.4	12.5	**12.7**	**11.5**

株価　63.79 ドル（2021年3月15日）

時価総額　261,156 百万ドル（2021年3月15日）

発行済株数　4,094 百万株

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注１：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注２：発行済株数は完全希薄化前（Basic）。

インテル、AMD、エヌビディアの四半期売上高

	インテル	前年比	AMD	前年比
2017年1-3月期	14,796		1,178	
2017年4-6月期	14,763		1,151	
2017年7-9月期	16,149		1,584	
2017年10-12月期	17,053		1,340	
2018年1-3月期	16,066	8.6%	1,647	39.8%
2018年4-6月期	16,962	14.9%	1,756	52.6%
2018年7-9月期	19,163	18.7%	1,653	4.4%
2018年10-12月期	18,657	9.4%	1,491	11.3%
2019年1-3月期	16,061	0.0%	1,272	-22.8%
2019年4-6月期	16,505	-2.7%	1,531	-12.8%
2019年7-9月期	19,190	0.1%	1,801	9.0%
2019年10-12月期	20,209	8.3%	2,127	42.7%
2020年1-3月期	19,828	23.5%	1,786	40.4%
2020年4-6月期	19,728	19.5%	1,932	26.2%
2020年7-9月期	18,333	-4.5%	2,801	55.5%
2020年10-12月期	19,978	-1.1%	3,244	52.5%

	エヌビディア	前年比
2017年2-4月期	1,937	
2017年5-7月期	2,230	
2017年8-10月期	2,636	
2017年11月-2018年1月期	2,911	
2018年2-4月期	3,207	65.6%
2018年5-7月期	3,123	40.0%
2018年8-10月期	3,181	20.7%
2018年11月-2019年1月期	2,205	-24.3%
2019年2-4月期	2,220	-30.8%
2019年5-7月期	2,579	-17.4%
2019年8-10月期	3,014	-5.2%
2019年11月-2020年1月期	3,105	40.8%
2020年2-4月期	3,080	38.7%
2020年5-7月期	3,866	49.9%
2020年8-10月期	4,726	56.8%
2020年11月-2021年1月期	5,003	61.1%

単位：百万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

インテル、TSMCの四半期売上高

	インテル（100万米ドル）	前年比	TSMC：HPC売上高（100万台湾ドル）	前年比	（参考）TSMC：HPC売上高（100万米ドル）
2017年1-3月期	14,796				
2017年4-6月期	14,763				
2017年7-9月期	16,149				
2017年10-12月期	17,053				
2018年1-3月期	16,066	8.6%	79,386		
2018年4-6月期	16,962	14.9%	93,312		
2018年7-9月期	19,163	18.7%	85,916		
2018年10-12月期	18,657	9.4%	84,033		
2019年1-3月期	16,061	0.0%	63,423	-20.1%	
2019年4-6月期	16,505	-2.7%	77,120	-17.4%	
2019年7-9月期	19,190	0.1%	84,985	-1.1%	
2019年10-12月期	20,209	8.3%	92,000	9.5%	
2020年1-3月期	19,828	23.5%	93,180	46.9%	3,261
2020年4-6月期	19,728	19.5%	102,531	32.9%	3,589
2020年7-9月期	18,333	-4.5%	131,879	55.2%	4,616
2020年10-12月期	19,978	-1.1%	112,074	21.8%	3,923

出所：各社資料より楽天証券作成

注１：TSMC：HPC（ハイパフォーマンスコンピューティング）売上高はTSMC開示の分野別構成比より楽天証券計算。

注２：１台湾ドル＝0.035米ドル

マイクロン・テクノロジーの業績

	2018年8月期	2019年8月期	2020年8月期	**2021年8月期 楽天証券予想（今回）**	**2022年8月期 楽天証券予想（今回）**
売上高	30,391	23,406	21,435	**26,000**	**33,000**
前年比	49.5%	-23.0%	-8.4%	**21.3%**	**26.9%**
営業利益	14,994	7,376	3,003	**4,200**	**7,000**
営業利益率	49.3%	31.5%	14.0%	**16.2%**	**21.2%**
前年比	155.5%	-50.8%	-59.3%	**39.9%**	**66.7%**
当期純利益	14,135	6,313	2,687	**3,750**	**6,250**
前年比	177.8%	-55.3%	-57.4%	**39.6%**	**66.7%**
EPS	12.68	5.66	2.41	**3.36**	**5.61**
配当	0.00	0.00	0.00	**0.00**	**0.00**
PER	7.0	15.7	36.9	**26.4**	**15.9**

株価（NASDAQ）　88.85 ドル（2021年3月15日）

時価総額　99,068 百万ドル（2021年3月15日）

発行済株数　1,115 百万株

単位：百万ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成。

注１：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注２：発行済株数は完全希薄化前。

アプライド マテリアルズの業績

	2018年10月期	2019年10月期	2020年10月期	**2021年10月期 楽天証券予想（今回）**	**2022年10月期 楽天証券予想（今回）**
売上高	16,705	14,608	17,202	**22,000**	**26,400**
前年比	13.7%	-12.6%	17.8%	**27.9%**	**20.0%**
営業利益	4,491	3,350	4,365	**6,100**	**7,800**
営業利益率	26.9%	22.9%	25.4%	**27.7%**	**29.5%**
前年比	14.1%	-25.4%	30.3%	**39.7%**	**27.9%**
当期純利益	3,038	2,706	3,619	**5,370**	**6,860**
前年比	-13.7%	-10.9%	33.7%	**48.4%**	**27.7%**
EPS	3.32	2.96	3.96	**5.87**	**7.50**
配当	0.70	0.83	0.87	**1.28**	**1.63**
PER	34.6	38.8	29.0	**19.6**	**15.3**

株価（NASDAQ）　114.88 ドル（2021年3月15日）

時価総額　105,115 百万ドル（2021年3月15日）

発行済株数　915 百万株

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注１：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注２：発行済株数は完全希薄化前（Basic）。

ASMLホールディングの業績

	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期	**2021年12月期 楽天証券予想（今回）**	**2022年12月期 楽天証券予想（今回）**
売上高	10,944	11,820	13,979	**16,500**	**19,200**
前年比	22.1%	8.0%	18.3%	**18.0%**	**16.4%**
営業利益	2,965	2,791	4,052	**5,400**	**6,800**
営業利益率	27.1%	23.6%	29.0%	**32.7%**	**35.4%**
前年比	21.5%	-5.9%	45.2%	**33.3%**	**25.9%**
当期純利益	2,592	2,592	3,554	**4,640**	**5,850**
前年比	25.4%	0.0%	37.1%	**30.6%**	**26.1%**
EPS	6.21	6.21	8.51	**11.11**	**14.01**
配当	2.10	2.40	2.75	**3.30**	**4.20**
PER	73.1	73.1	53.3	**40.8**	**32.4**

株価（ｱﾑｽﾃﾙﾀﾞﾑ） 453.95 ユーロ（2021年3月15日）

株価（NASDAQ） 547.19 米ドル（2021年3月15日）

時価総額 189,524 百万ユーロ（2021年3月15日）

発行済株数 417.5 百万株

単位：百万ユーロ、ユーロ、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

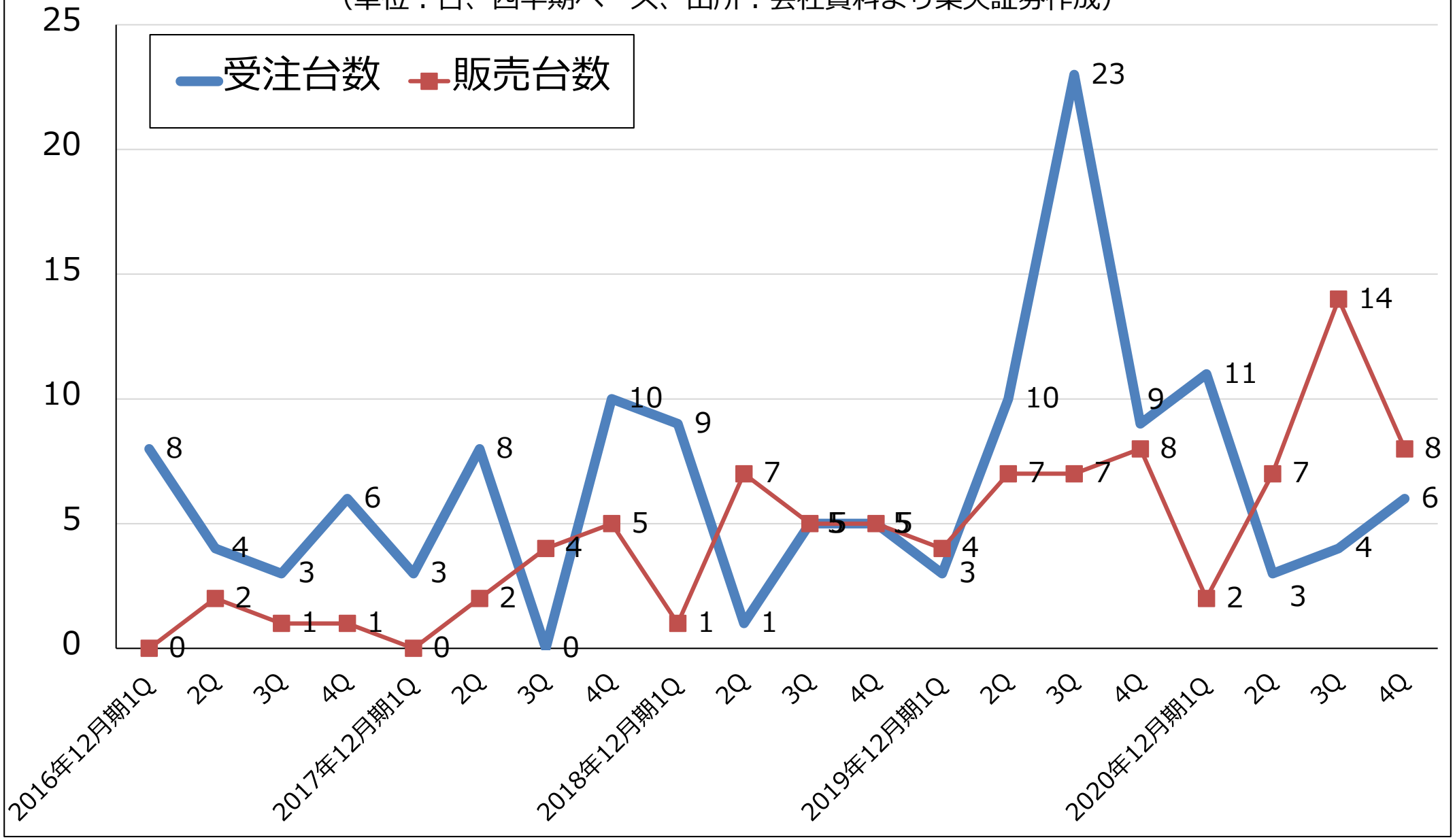
注１：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注２：発行済株数は完全希薄化前。

注３：ASMLホールディングはアムステルダム、NASDAQに上場しているが、ここではアムステルダム市場の株価でPERと時価総額を計算した。

ASMLのEUV露光装置：受注台数と販売台数

（単位：台、四半期ベース、出所：会社資料より楽天証券作成）



KLAの業績

	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	**2021年6月期 楽天証券予想（今回）**	**2022年6月期 楽天証券予想（今回）**
売上高	4,037	4,569	5,806	**6,900**	**8,000**
前年比	16.0%	13.2%	27.1%	**18.8%**	**15.9%**
営業利益	1,540	1,389	1,759	**2,400**	**2,900**
営業利益率	38.1%	30.4%	30.3%	**34.8%**	**36.3%**
前年比	20.7%	-9.8%	26.6%	**36.4%**	**20.8%**
当期純利益	802	1,176	1,217	**2,070**	**2,500**
前年比	-13.4%	46.6%	3.5%	**70.1%**	**20.8%**
EPS	5.20	7.62	7.89	**13.42**	**16.21**
配当	2.68	3.00	3.45	**3.60**	**4.40**
PER	57.5	39.2	37.9	**22.3**	**18.4**

株価　298.96 ドル（2021年3月15日）

時価総額　46,121 百万ドル（2021年3月15日）

発行済株数　154 百万株

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注１：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注２：発行済株数は完全希薄化前（Basic）。

シノプシスの業績

	2019年10月期	2020年10月期	**2021年10月期 会社予想（今回）**	**2021年10月期 楽天証券予想（今回）**	**2022年10月期 楽天証券予想（今回）**
売上高	3,361	3,685	**4,000～4,050**	**4,300**	**5,000**
前年比	7.7%	9.6%	**8.5～9.9%**	**16.7%**	**16.3%**
営業利益	520	620	**766～771**	**900**	**1,200**
営業利益率	15.5%	16.8%	**19.0～19.2%**	**20.9%**	**24.0%**
前年比	44.4%	19.2%	**23.5～24.4%**	**45.2%**	**33.3%**
当期純利益	532	664	**669～708**	**830**	**1,100**
前年比	22.9%	24.8%	**0.8～6.6%**	**25.0%**	**32.5%**
EPS	3.49	4.35	**4.29～4.45**	**5.44**	**7.21**
配当	0.00	0.00	**0.00**	**0.00**	**0.00**
PER	67.3	53.9	**52.8～54.7**	**43.2**	**32.6**

株価（NASDAQ）　234.87 ドル（2021年3月15日）

時価総額　35,817 百万ドル（2021年3月15日）

発行済株数　152.498 百万株

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注１：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注２：発行済株数は完全希薄化前（Basic）。

シリコンウェハ業界

半導体用シリコンウェハ業界の業界シェア（売上高ベース）

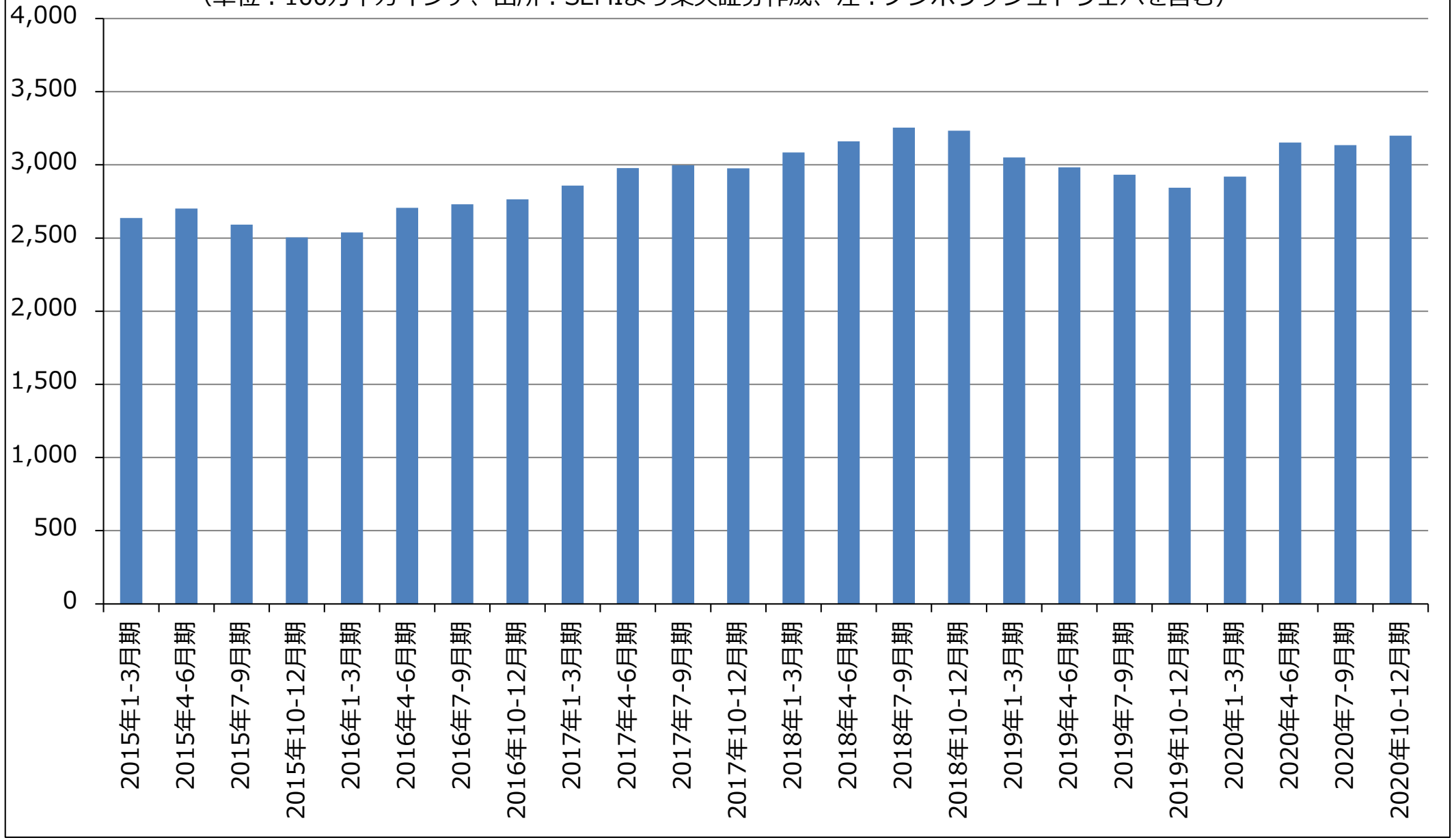
順位	企業名	2018年市場シェア	2019年市場シェア	2020年1-9月期シェア
1	信越化学工業（日本）	30%	33%	32%
2	SUMCO（日本）	27%	25%	25%
3	グローバルウェーハズ（台湾）	17%	17%	17%
4	シルトロニック（ドイツ）	15%	13%	13%
5	ＳＫシルトロン（韓国）	11%	12%	13%

出所：シルトロニック社プレゼンテーション資料より楽天証券作成。

注：四捨五入のため合計が合わない場合がある。

半導体用シリコンウェハの世界出荷面積：四半期ベース

（単位：100万平方インチ、出所：SEMIより楽天証券作成、注：ノンポリッシュドウェハを含む）



半導体用シリコンウェハの世界出荷

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	**2020年**
出荷面積（100万平方インチ）	9,067	10,098	10,434	10,738	11,810	12,732	11,810	**12,407**
前年比	0.4%	11.4%	3.3%	2.9%	10.0%	7.8%	-7.2%	**5.1%**
販売金額（10億ドル）	7.5	7.6	7.2	7.2	8.7	11.4	11.2	**11.2**
前年比	-13.8%	1.3%	-5.3%	0.0%	20.8%	31.0%	-1.8%	**0.0%**
単価（ドル/平方インチ）	0.827	0.753	0.690	0.671	0.737	0.895	0.948	**0.903**
前年比	-14.1%	-9.0%	-8.3%	-2.8%	9.9%	21.5%	5.9%	**-4.8%**

出所：SEMIより楽天証券作成

注：ノンポリッシュドウェハを含む。

- 半導体用シリコンウェハの出荷面積は着実に増加。大手半導体メーカーの在庫調整が進み、ロジック向けは顧客在庫が減少、メモリ向けは顧客在庫の増加が止まった模様。
- 300ミリウェハの長期契約価格は2020年に推定数%上昇、2021年は横ばい。ロジック用エピタキシャルウェハが品不足になっており、スポット価格は今後上昇する可能性が高い。
- 2021年、2022年の出荷面積は増加へ。
- **信越化学工業、SUMCO。**

３．アメリカの大手ＩＴ企業

アップルの業績

	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期	**2021年9月期 楽天証券予想（今回）**	**2022年9月期 楽天証券予想（今回）**
売上高	265,595	260,174	274,515	**330,000**	**395,000**
前年比	15.9%	-2.0%	5.5%	**20.2%**	**19.7%**
営業利益	70,898	63,930	66,288	**88,000**	**112,000**
営業利益率	26.7%	24.6%	24.1%	**26.7%**	**28.4%**
前年比	15.6%	-9.8%	3.7%	**32.8%**	**27.3%**
当期純利益	59,531	55,256	57,411	**76,300**	**97,100**
前年比	23.1%	-7.2%	3.9%	**32.9%**	**27.3%**
EPS	3.52	3.26	3.39	**4.51**	**5.73**
配当	0.7050	0.7600	0.8075	**1.0000**	**1.2000**
PER	35.3	38.0	36.6	**27.5**	**21.6**

株価　123.99 ドル（2021年3月15日）

時価総額　2,099,771 百万ドル（2021年3月15日）

発行済株数　16,935 百万株

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注１：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注２：発行済株数は完全希薄化前（Basic）。

注３：配当は申告日ベース。2020年8月24日に1対4の株式分割を行ったったため、これによる補正を行った。

アップル：カテゴリー別売上高

実額	2019年9月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2020年9月期 1Q	2Q	3Q	4Q	**2021年9月期 1Q**
iPhone	51,982	31,051	25,986	33,362	55,957	28,962	26,418	26,444	**65,597**
Mac	7,416	5,513	5,820	6,991	7,160	5,351	7,079	9,032	**8,675**
iPad	6,729	4,872	5,023	4,656	5,977	4,368	6,582	6,797	**8,435**
ウェアラブル、ホーム＆アクセサリー	7,308	5,129	5,525	6,520	10,010	6,284	6,450	7,876	**12,971**
サービス	10,875	11,450	11,455	12,511	12,715	13,348	13,156	14,549	**15,761**
合計	84,310	58,015	53,809	64,040	91,819	58,313	59,685	64,698	**111,439**

前年比	2019年9月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2020年9月期 1Q	2Q	3Q	4Q	**2021年9月期 1Q**
iPhone	-14.9%	-17.3%	-11.8%	-9.2%	7.6%	-6.7%	1.7%	-20.7%	**17.2%**
Mac	8.7%	-4.6%	10.7%	-4.8%	-3.5%	-2.9%	21.6%	29.2%	**21.2%**
iPad	16.9%	21.6%	8.4%	16.9%	-11.2%	-10.3%	31.0%	46.0%	**41.1%**
ウェアラブル、ホーム＆アクセサリー	33.3%	30.0%	48.0%	54.4%	37.0%	22.5%	16.7%	20.8%	**29.6%**
サービス	19.1%	16.2%	12.6%	18.0%	16.9%	16.6%	14.8%	16.3%	**24.0%**
合計	-4.5%	-5.1%	1.0%	1.8%	8.9%	0.5%	10.9%	1.0%	**21.4%**

単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

アマゾン・ドット・コムの業績

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期	**2021年12月期 楽天証券予想（今回）**	**2022年12月期 楽天証券予想（今回）**
売上高	177,866	232,887	280,522	386,064	**530,000**	**704,000**
前年比	30.8%	30.9%	20.5%	37.6%	**37.3%**	**32.8%**
営業利益	4,106	12,421	14,541	22,899	**32,000**	**44,000**
営業利益率	2.3%	5.3%	5.2%	5.9%	**6.0%**	**6.3%**
前年比	-1.9%	202.5%	17.1%	57.5%	**39.7%**	**37.5%**
当期純利益	3,033	10,073	11,588	21,331	**29,800**	**41,000**
前年比	27.9%	232.1%	15.0%	84.1%	**39.7%**	**37.6%**
EPS	6.04	20.07	23.08	42.49	**59.36**	**81.67**
配当	0.00	0.00	0.00	0.00	**0.00**	**0.00**
PER	510.1	153.6	133.5	72.5	**51.9**	**37.7**

株価　3,081.68 ドル（2021年3月15日）

時価総額　1,547,003 百万ドル（2021年3月15日）

発行済株数　502 百万株

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注１：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注２：発行済株数は完全希薄化前（Basic）。

アマゾン・ドット・コム：セグメント別業績（四半期）

	2019年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2020年12月期 1Q	2Q	3Q	**4Q**
北米								
売上高	35,812	38,653	42,638	53,670	46,127	55,436	59,373	**75,346**
前年比	16.6%	20.2%	24.1%	21.6%	28.8%	43.4%	39.2%	**40.4%**
営業利益	2,287	1,564	1,282	1,900	1,312	2,141	2,252	**2,946**
営業利益率	6.4%	4.0%	3.0%	3.5%	2.8%	3.9%	3.8%	**3.9%**
前年比	99.0%	-14.8%	-36.9%	-15.6%	-42.6%	36.9%	75.7%	**55.1%**
インターナショナル								
売上高	16,192	16,370	18,348	23,813	19,106	22,668	25,171	**37,467**
前年比	8.9%	12.0%	18.0%	14.3%	18.0%	38.5%	37.2%	**57.3%**
営業利益	-90	-601	-386	-617	-398	345	407	**363**
営業利益率	-0.6%	-3.7%	-2.1%	-2.6%	-2.1%	1.5%	1.6%	**1.0%**
前年比	赤字	赤字	赤字	赤字	赤字	黒転	黒転	**黒転**
AWS								
売上高	7,696	8,381	8,995	9,954	10,219	10,808	11,601	**12,742**
前年比	41.4%	37.3%	34.7%	34.0%	32.8%	29.0%	29.0%	**28.0%**
営業利益	2,223	2,121	2,261	2,596	3,075	3,357	3,535	**3,564**
営業利益率	28.9%	25.3%	25.1%	26.1%	30.1%	31.1%	30.5%	**28.0%**
前年比	58.8%	29.2%	8.9%	19.2%	38.3%	58.3%	56.3%	**37.3%**

単位：百万ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成

マイクロソフトの業績

	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	**2021年6月期 楽天証券予想（今回）**	**2022年6月期 楽天証券予想（今回）**
売上高	110,360	125,843	143,015	**166,000**	**193,000**
前年比	14.3%	14.0%	13.6%	**16.1%**	**16.3%**
営業利益	35,058	42,959	52,959	**66,000**	**80,000**
営業利益率	31.8%	34.1%	37.0%	**39.8%**	**41.5%**
前年比	20.8%	22.5%	23.3%	**24.6%**	**21.2%**
当期純利益	16,571	39,240	44,281	**56,100**	**68,000**
前年比	-35.0%	136.8%	12.8%	**26.7%**	**21.2%**
EPS	2.19	5.19	5.86	**7.43**	**9.00**
配当	1.68	1.84	2.04	**2.24**	**2.70**
PER	107.1	45.2	40.1	**31.6**	**26.1**

株価　234.81 ドル（2021年3月15日）

時価総額　1,773,990 百万ドル（2021年3月15日）

発行済株数　7,555 百万株

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注１：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注２：発行済株数は完全希薄化前（Basic）。

マイクロソフト：セグメント別業績（四半期）

	2020年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2021年6月期 1Q	**2Q**	**3Q会社予想 下限**	**3Q会社予想 上限**	**3Q楽天証券 予想**
プロダクティビティ＆ビジネスプロセス									
売上高	11,077	11,826	11,743	11,752	12,319	**13,353**	**13,350**	**13,600**	**13,500**
前年比	13.4%	17.1%	14.7%	6.4%	11.2%	**12.9%**	**13.7%**	**15.8%**	**15.0%**
営業利益	4,782	5,182	4,788	3,972	5,706	**6,181**			**5,800**
営業利益率	43.2%	43.8%	40.8%	33.8%	46.3%	**46.3%**			**43.0%**
前年比	23.2%	29.1%	20.3%	-8.6%	19.3%	**19.3%**			**21.1%**
インテリジェントクラウド									
売上高	10,845	11,869	12,281	13,371	12,986	**14,601**	**14,700**	**14,950**	**14,900**
前年比	26.6%	26.6%	27.3%	17.4%	19.7%	**23.0%**	**19.7%**	**21.7%**	**21.3%**
営業利益	3,889	4,531	4,560	5,344	5,422	**6,492**			**6,400**
営業利益率	35.9%	38.2%	37.1%	40.0%	41.8%	**44.5%**			**43.0%**
前年比	32.7%	38.2%	42.1%	18.7%	39.4%	**43.3%**			**40.4%**
パーソナルコンピューティング他									
売上高	11,133	13,211	10,997	12,910	11,849	**15,122**	**12,300**	**12,700**	**12,700**
前年比	3.6%	1.7%	3.0%	14.5%	6.4%	**14.5%**	**11.8%**	**15.5%**	**15.5%**
営業利益	4,015	4,178	3,627	4,091	4,748	**5,224**			**3,700**
営業利益率	36.1%	31.6%	33.0%	31.7%	40.1%	**34.5%**			**29.1%**
前年比	27.7%	41.0%	15.0%	14.9%	18.3%	**25.0%**			**2.0%**

単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

４．電子部品メーカー

- 電子部品メーカーにとって、5Gへの対応が成長の決め手の一つになる。
- ５Ｇ：用途は、スマートフォン、タブレットPC、ゲーム、エンタテインメント、SNS、放送・通信、広義のＩoT、医療、ロボット、ＦＡ、自動車、ローカル5Gなど多岐にわたる。
- 送受信高速化の5Gチップセット（第1世代）搭載スマホは、2019年前半に出荷開始。完全フルスペック（送受信高速化、低遅延、同時多接続）のスマホは、2022年以降出荷開始か。
- 日本では4G、5Gの（通信サービスの）価格破壊が始まった？
- 5Gでサブ６の電波を使う場合、足元では受信スピードは4Gより少し早い程度→チップセットと基地局の性能向上でスピードアップが可能か？あるいはミリ波にすべき？

5G関連銘柄

分野	関連銘柄
5G通信サービス	NTT（NTTドコモ）、KDDI、ソフトバンク、楽天
基地局、通信設備	富士通、日本電気
通信ソフトウェア	富士ソフト、サイバーコム、アルファシステムズ、 アイ・エス・ビーなど
基地局工事	コムシスホールディングス、ミライト・ホールディングス、 協和エクシオなど
ネットワークインテグレーター	日本電気、富士通、伊藤忠テクノソリューションズ、ネットワンシステムズなど
光ファイバー、光通信機器	古河電気工業、住友電気工業、フジクラ
放送、メディア、イベント	ソニー、パナソニック、ヒビノ
5G用計測機器	アンリツ、アルチザネットワークス
5G関連電子部品	村田製作所、TDK、太陽誘電など
スマートフォン用カメラ	ソニー、アルプスアルパイン
5G半導体用テスタ	アドバンテスト
高性能半導体用製造装置	アドバンテスト、東京エレクトロン、レーザーテック、 SCREENホールディングス、ディスコ

出所：楽天証券作成

- 5Gになると、様々な電子部品がグレードアップする（コンデンサ、樹脂多層基板、各種フィルタ、アンテナ、電池など）。
- ただし、低価格化、あるいは、搭載個数が減少する部品も出てくる可能性がある。
- パソコン向けが重要になりつつある。
- **村田製作所**：チップ積層セラミックコンデンサで世界シェア約40%、樹脂多層基板に注力。
- **TDK**：スマホ用電池で世界シェア40～50%。

5．ゲーム・エンタテインメント

- **ソニー**

✓ PS5を2020年11月12日発売。会社予想は今期760万台以上。楽天証券予想は、2021年3月期900万台、2022年3月期2000万台。

✓ 標準型49,980円、499.99ドル、ダウンロード専用機が39,980円、399.99ドル。安さ、コストパフォーマンスの高さはサプライズ。

✓ PS5発売時に「Marvel's Spider-Man: Miles Morales」などソニー製ソフト４作を発売。世界的に拡大するマニア層を取り込む。

- ✓ ユーザー層の候補は、PS4ユーザー（1億人以上）、eSportsの競技者（1億人以上）、視聴者（4億人以上）、パソコンゲームユーザーなど。
- ✓ PS5は、ハードの赤字を、ソフト、追加ソフト、各種サービス料、付属品の利益で吸収するビジネスモデル。
- ✓ ただし、PS5の増産がいつになったら実現するか不明。
- ✓ 音楽、映画は新型コロナの影響を受けているが、配信増加のメリットも。音楽事業で「鬼滅の刃」事業を行っている。
- ✓ イメージセンサーは2021年3月期営業減益の見通しだが、2022年3月期は回復へ。
- ✓ ゲーム、音楽主導で順調な成長が続こう。

ソニー：セグメント別業績動向（通期ベース）：1

	2020年3月期	2021年3月期会社予想（前回）	**2021年3月期会社予想（今回）**	**2021年3月期楽天証券予想（今回）**	**2022年3月期楽天証券予想（今回）**	**2023年3月期楽天証券予想（今回）**
ゲーム&ネットワークサービス						
売上高	19,776	26,000	**26,300**	**27,500**	**31,400**	**36,100**
前年比		31.5%	**33.0%**	**39.1%**	**14.2%**	**15.0%**
営業利益	2,384	3,000	**3,400**	**3,600**	**4,100**	**5,500**
営業利益率	12.1%	11.5%	**12.9%**	**13.1%**	**13.1%**	**15.2%**
前年比		25.8%	**42.6%**	**51.0%**	**13.9%**	**34.1%**
音楽						
売上高	8,499	8,500	**9,000**	**9,000**	**10,000**	**11,000**
前年比		0.0%	**5.9%**	**5.9%**	**11.1%**	**10.0%**
営業利益	1,423	1,520	**1,800**	**1,800**	**1,900**	**2,100**
営業利益率	16.7%	17.9%	**20.0%**	**20.0%**	**19.0%**	**19.1%**
前年比		6.8%	**26.5%**	**26.5%**	**5.6%**	**10.5%**
映画						
売上高	10,119	7,600	**7,500**	**7,500**	**8,000**	**9,000**
前年比		-24.9%	**-25.9%**	**-25.9%**	**6.7%**	**12.5%**
営業利益	682	480	**720**	**720**	**700**	**800**
営業利益率	6.7%	6.3%	**9.6%**	**9.6%**	**8.8%**	**8.9%**
前年比		-29.6%	**5.6%**	**5.6%**	**-2.8%**	**14.3%**

単位：億円

出所：会社資料より楽天証券作成

ソニー：セグメント別業績動向（通期ベース）:2

	2020年3月期	2021年3月期会社予想（前回）	**2021年3月期会社予想（今回）**	**2021年3月期楽天証券予想（今回）**	**2022年3月期楽天証券予想（今回）**	**2023年3月期楽天証券予想（今回）**
エレクトロニクス・プロダクツ＆ソリューション						
売上高	19,913	18,700	**18,900**	**18,900**	**18,700**	**19,100**
前年比		-6.1%	**-5.1%**	**-5.1%**	**-1.1%**	**2.1%**
営業利益	873	670	**1,250**	**1,250**	**1,400**	**1,500**
営業利益率	4.4%	3.6%	**6.6%**	**6.6%**	**7.5%**	**7.9%**
前年比		-23.3%	**43.2%**	**43.2%**	**12.0%**	**7.1%**
イメージング＆センシング・ソリューション						
売上高	10,706	9,600	**10,100**	**10,100**	**10,900**	**11,800**
前年比		-10.3%	**-5.7%**	**-5.7%**	**7.9%**	**8.3%**
営業利益	2,356	810	**1,360**	**1,360**	**1,600**	**1,800**
営業利益率	22.0%	8.4%	**13.5%**	**13.5%**	**14.7%**	**15.3%**
前年比		-65.6%	**-42.3%**	**-42.3%**	**17.6%**	**12.5%**
金融						
金融ビジネス収入	13,077	14,600	**16,000**	**16,000**	**17,000**	**18,000**
前年比		11.6%	**22.4%**	**22.4%**	**6.3%**	**5.9%**
営業利益	1,296	1,550	**1,700**	**1,700**	**1,800**	**1,900**
営業利益率	9.9%	10.6%	**10.6%**	**10.6%**	**10.6%**	**10.6%**
前年比		19.6%	**31.2%**	**31.2%**	**5.9%**	**5.6%**

単位：億円

出所：会社資料より楽天証券作成

ソニーの業績

	2019年3月期	2020年3月期	**2021年3月期 会社予想（今回）**	**2021年3月期 楽天証券予想（今回）**	**2022年3月期 楽天証券予想（今回）**	**2023年3月期 楽天証券予想（今回）**
売上高	8,665,687	8,259,885	**8,800,000**	**8,900,000**	**9,600,000**	**10,500,000**
前年比	1.4%	-4.7%	**6.5%**	**7.7%**	**7.9%**	**9.4%**
営業利益	894,235	845,459	**940,000**	**960,000**	**1,060,000**	**1,260,000**
営業利益率	10.3%	10.2%	**10.7%**	**10.8%**	**11.0%**	**12.0%**
前年比	21.7%	-5.5%	**11.2%**	**13.5%**	**10.4%**	**18.9%**
税引前当期純利益	1,011,648	799,450	**1,120,000**	**1,140,000**	**1,060,000**	**1,260,000**
前年比	44.7%	-21.0%	**40.1%**	**42.6%**	**-7.0%**	**18.9%**
当期純利益	916,271	582,191	**1,085,000**	**1,100,000**	**789,000**	**937,000**
前年比	86.7%	-36.5%	**86.4%**	**88.9%**	**-28.3%**	**18.8%**
EPS	741.1	470.9	**877.6**	**889.7**	**638.1**	**757.9**
配当	35.0	45.0	**55.0**	**55.0**	**55.0**	**55.0**
PER（倍）	15.4	24.2	**13.0**	**12.8**	**17.9**	**15.0**

株価 11,400 円(2021/3/15)

発行済み株数 1,236,388 千株

時価総額 14,094,823 百万円(2021/3/15)

単位：百万円、円

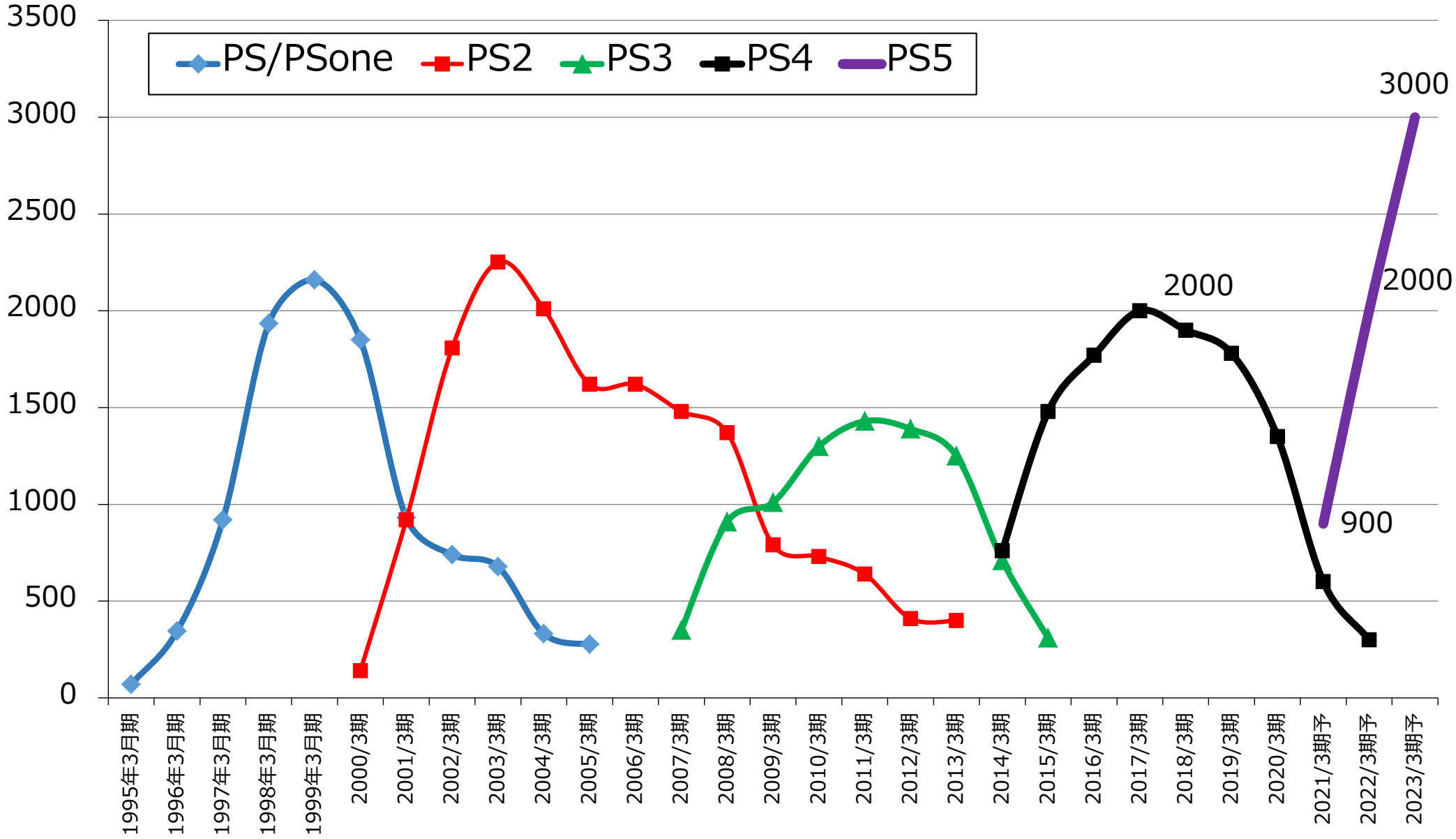
出所：会社資料より楽天証券作成

注１：当期純利益は当社株主に帰属する当期純利益。

注２：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

ソニーのゲームサイクル：プレイステーションの販売台数

（単位：万台、出所：会社資料より楽天証券作成、予想は楽天証券）

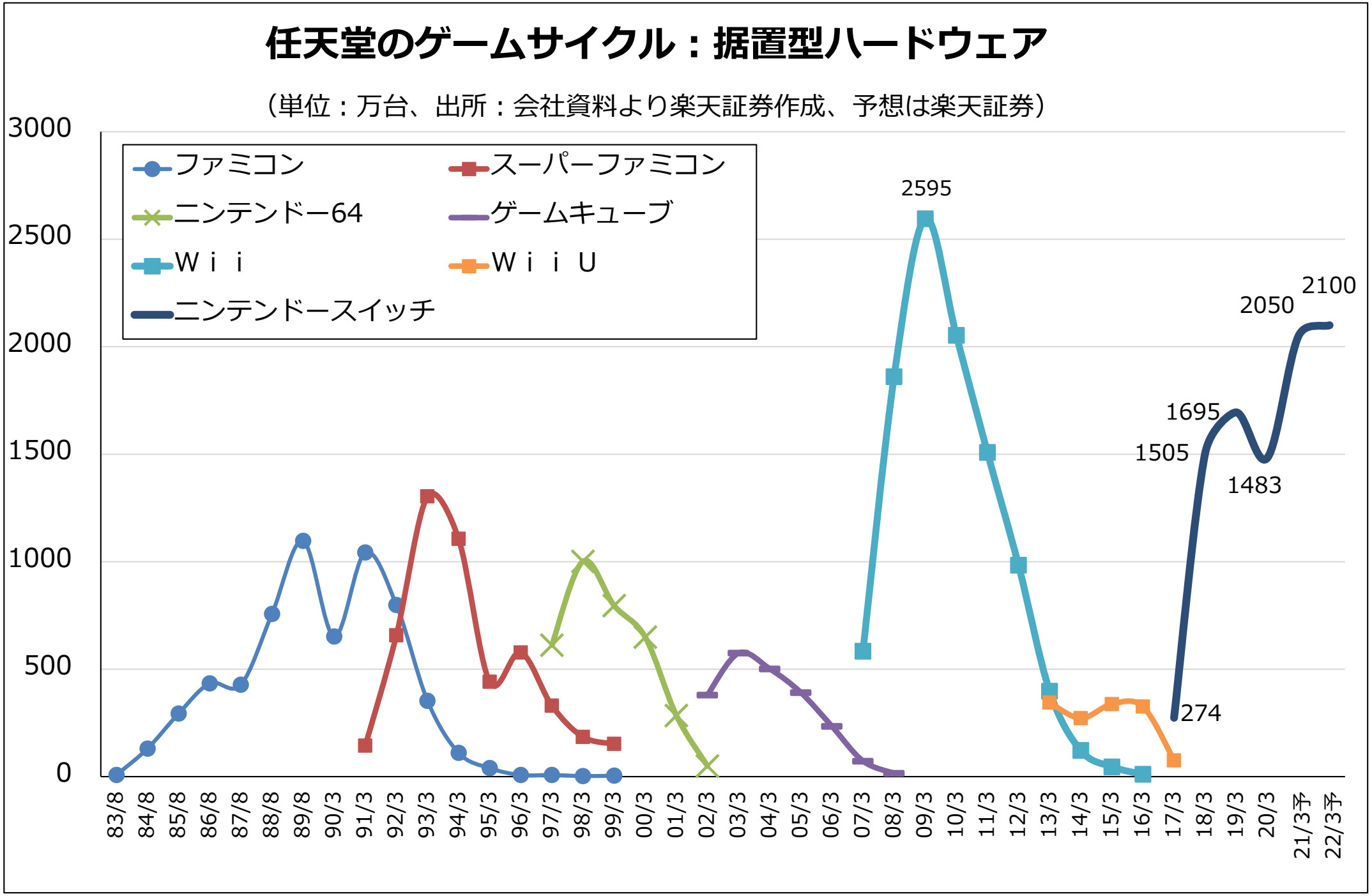


● 任天堂

- ✓ 今1Q、2Qはスイッチ・ハードを増産したが、巣ごもり需要が大きすぎて出荷すれば瞬間蒸発。→今3Qからは買えるようになってきた。
- ✓ 2022年3月期にニンテンドースイッチの上位機種を発売？2022年3月期、2023年3月期に大型ソフト投入か。
- ✓ 2021年3月期業績はかなり高水準か。
- ✓ 2020年クリスマス商戦は、アメリカは好調だったと思われる。欧州は不況の影響が懸念される。日本は12月に入って失速したが、年明け後需要がある程度回復か。
- ✓ 巣ごもり消費が解消された時に今の業績を維持できるのか。2021年3月期は旧作が絶好調で、1Q、2Qはダウンロード販売が多かった。
- ✓ 在庫を恐れてハードの増産が遅れる→常にビジネスチャンスを逃がしている。

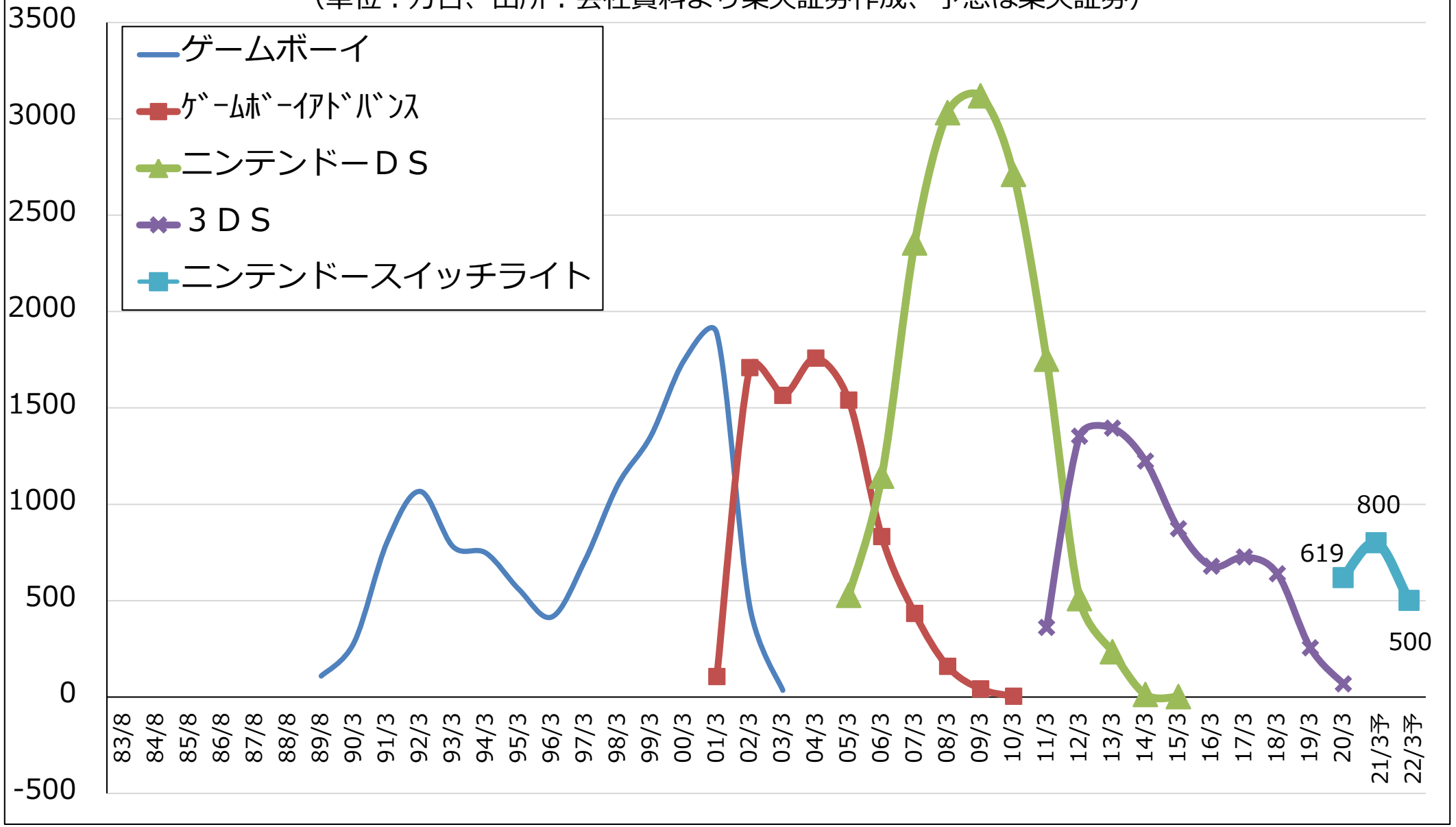
任天堂のゲームサイクル：据置型ハードウェア

（単位：万台、出所：会社資料より楽天証券作成、予想は楽天証券）



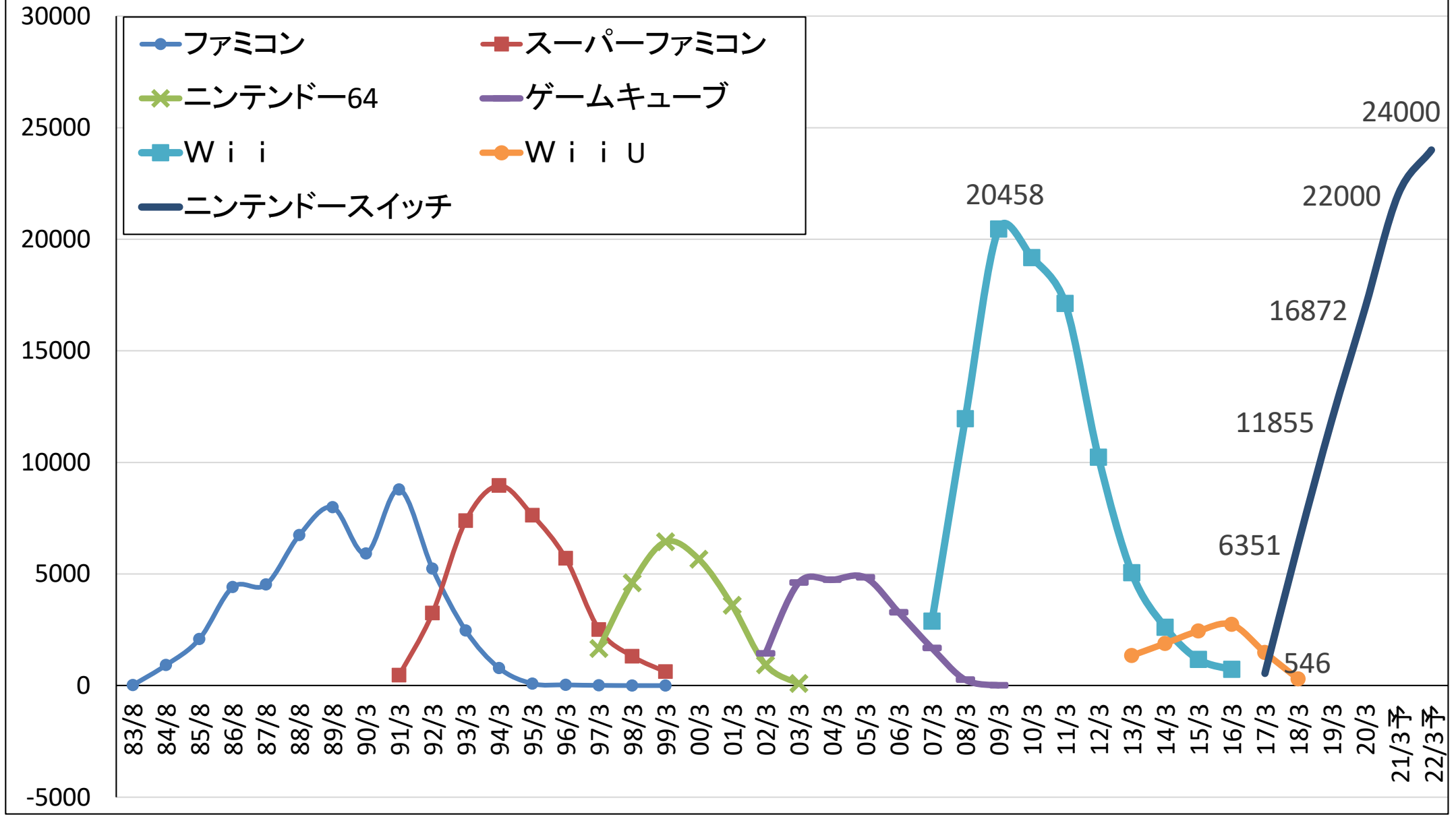
任天堂のゲームサイクル：携帯型ハードウェア

（単位：万台、出所：会社資料より楽天証券作成、予想は楽天証券）



任天堂のゲームサイクル：据置型ソフトウェア

（単位：万本、出所：会社資料より楽天証券作成、予想は楽天証券、
注：ニンテンドースイッチ用ソフトにはライト用も含まれる）



任天堂の業績予想の前提(2021年2月）

家庭用ゲーム（今回）

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期 会社予想	2021年3月期 楽天証券予想	2022年3月期 楽天証券予想
ニンテンドースイッチ（標準型）							
ハード販売台数（万台）	**274**	**1,505**	**1,695**	**1,483**	**2,650**	**2,050**	**2,100**
ソフト販売本数（万本）	**546**	**6,351**	**11,855**	**16,872**	**20,500**	**22,000**	**24,000**
ニンテンドースイッチライト							
ハード販売台数（万台）				**619**		**800**	**500**
３ＤＳ							
ハード販売台数（万台）	727	640	255	69			
ソフト販売本数（万本）	5,508	3,564	1,322	499			

出所：楽天証券作成

注：家庭用ゲーム（前回、今回）のニンテンドースイッチ（標準型）会社予想には、ライトを含む。同楽天証券予想はライトを除く。

任天堂の業績

	2019年3月期	2020年3月期	**2021年3月期 会社予想（今回）**	**2021年3月期 楽天証券予想（今回）**	**2022年3月期 楽天証券予想（今回）**
売上高	1,200,560	1,308,519	**1,600,000**	**1,690,000**	**1,750,000**
前年比	13.7%	9.0%	**22.3%**	**29.2%**	**3.6%**
営業利益	249,701	352,370	**560,000**	**610,000**	**640,000**
営業利益率	20.8%	26.9%	**35.0%**	**36.1%**	**36.6%**
前年比	40.6%	41.1%	**58.9%**	**73.1%**	**4.9%**
経常利益	277,355	360,461	**550,000**	**600,000**	**640,000**
前年比	39.1%	30.0%	**52.6%**	**66.5%**	**6.7%**
当期純利益	194,009	258,641	**400,000**	**436,000**	**465,000**
前年比	39.0%	33.3%	**54.7%**	**68.6%**	**6.7%**
EPS	1,628.6	2,171.2	**3,357.9**	**3,660.1**	**3,903.5**
配当	810.0	1,090.0	**1,880.0**	**2,030.0**	**1,950.0**
PER（倍）	37.8	28.4	**18.4**	**16.8**	**15.8**

株価 61,620 円(2021/3/15)

発行済み株数 119,123 千株

時価総額 7,340,359 百万円(2021/3/15)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注１：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

注２：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

- **カプコン**

✓ 2021年3月26日、ニンテンドースイッチ向け「モンスターハンターライズ」発売へ。

✓ 2021年5月8日、「バイオハザード ヴィレッジ（バイオハザード８）」発売へ。PS5、新型XBOX、PCに対応。

✓ 業績順調。新作のほか、海外でパソコンゲーム旧作が伸びている。巣ごもり需要か。ただし、2022年3月期は業績鈍化懸念も。

✓ 2023年3月期に「モンスターハンター：ワールド」次回作発売の可能性も。

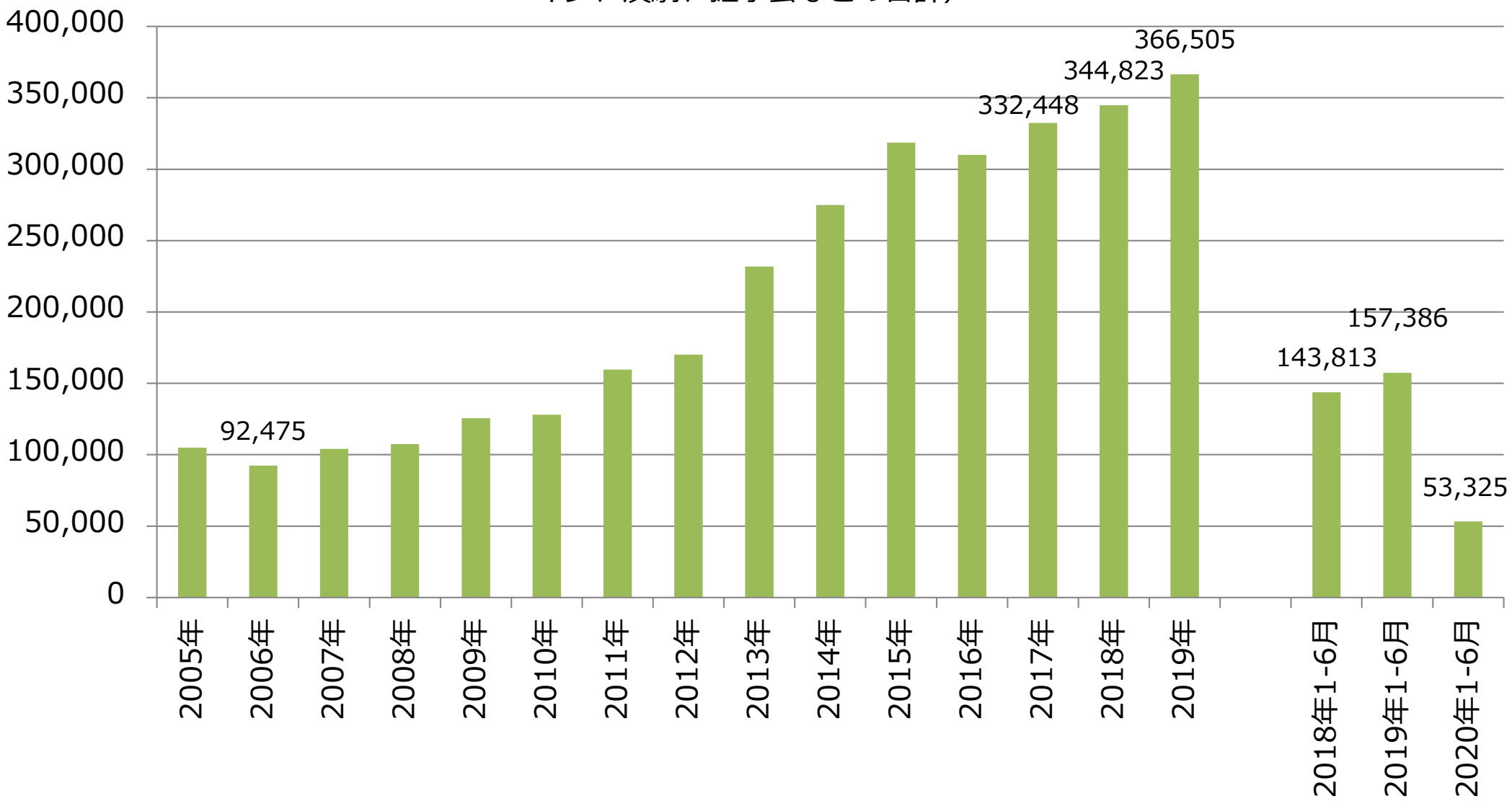
✓ 情報流出事件は、今のところ経営への影響はない。

日本のリアルエンタテインメント、再始動へ

- 日本では2020年2月下旬から音楽ライブ、演劇、映画館、テーマパークが、順次中止。リアルエンタテインメントのユーザー１億人以上が自粛。
- リアルエンタメユーザーの一部が家庭用ゲームに流入。「あつまれ どうぶつの森」があるニンテンドースイッチが人気になったが、ハードの生産不調に需要増大が加わって品不足に。

日本のライブエンタテインメントの年間売上高

（単位：百万円、出所：コンサートプロモーターズ協会資料より楽天証券作成、注：音楽ライブ、演劇、握手会などの合計）



- リアルエンタメが徐々に再始動へ。

✓ 2020年5月中旬から日本で映画館が再開。演劇、音楽ライブも、制限付きながら6月から再スタート。経産省がエンタメ向け補助金「J-LODlive」（878億円）を設定。

✓ 2020年9月19日から、いくつかの映画館、劇場で、全席販売がスタート。「鬼滅の刃」新作映画で、日本の映画産業が回復。

✓ 2020年末までに音楽ライブは数十人～100人程度の規模のものが再開。5000人までのリアルライブも再開→2021年1月の緊急事態宣言で一旦停止。

✓ 配信に注目したい。

✓ 海外では2021年2月下旬時点で北米の38%の映画館が営業。ブロードウェイは2021年６月から再開予定だが不透明感も。

✓ 東宝、ソニー、アミューズ、東映アニメーション。

- 東宝

✓ 日本最大の映画会社で、3大演劇事業（宝塚歌劇団、劇団四季、東宝演劇）の一つを持つ。

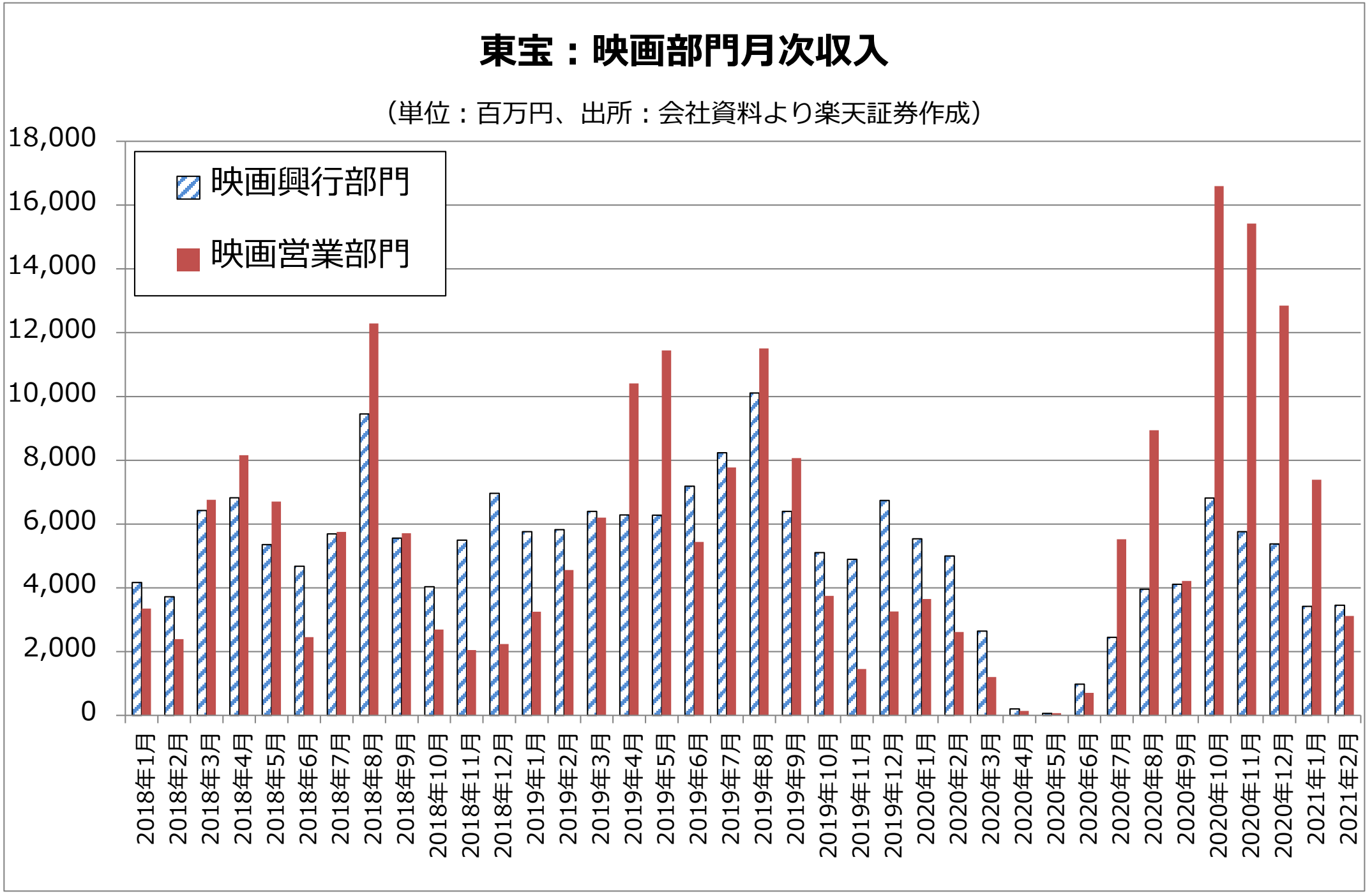
✓ 2020年夏から舞台が再開。帝国劇場等では2020年9月中旬から全席販売へ。

✓ 演目によってはオンライン配信を実施中。成果が期待される。

✓ 「鬼滅の刃」新作映画は東宝とアニプレックス（ソニー子会社）が配給、製作はアニプレックス。

東宝：映画部門月次収入

（単位：百万円、出所：会社資料より楽天証券作成）



6．まとめと注目銘柄

●東京エレクトロン(8035)、アドバンテスト(6857)
レーザーテック(6920)、 SCREENホールディングス(7735)
ディスコ(6146)

●アプライドマテリアルズ（AMAT、NASDAQ）、
ASMLホールディング（ASML、NASDAQ）、
KLA（KLAC、NASDAQ）、シノプシス（SNPS、NASDAQ）

●TSMC（TSM、台湾、NYSE（ADR））
マイクロン・テクノロジー（MU、NASDAQ）
インテル（INTC、NASDAQ）

●信越化学工業(4063)、SUMCO（3436）

●アップル（AAPL、NASDAQ）、
アマゾン・ドット・コム（AMZN、NASDAQ）、
マイクロソフト（MSFT、NASDAQ）

●村田製作所(6981)、TDK(6762)

●ソニー(6758)、任天堂（7974）、カプコン(9697)

●東宝(9602)、　アミューズ（4301）、
東映アニメーション（4816）

ご清聴ありがとうございました。

Rakuten 楽天証券